

# 2004年3月期 中間決算説明会

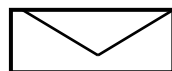


- 注:業績予想に関する注意事項 -

このデータブックの数値のうち、過去の事実以外のアイフル株式会社及びそのグループ会社の計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点においてアイフル株式会社及びそのグループ会社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、現実の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性があります。ここでの潜在的なリスクや不確定要因として考えられるものとしては、例えば、アイフル株式会社及びそのグループ会社を取り巻く経済情勢や消費者金融を取り巻く市場規模の変化、債務不履行に陥る顧客の割合、アイフル株式会社及びそのグループ会社が支払う借入金利率のレベル、法定貸付上限金利のレベル等が考えられますが、これらに限りません。なお、この資料はいかなる証券の投資勧誘を目的として作成したものではありません。

URL

<http://www.ir-aiful.com>



[ir@aiful.co.jp](mailto:ir@aiful.co.jp)

# 2004年3月期 中間決算説明会

---

## 1. アイフルの経営戦略と足元の状況

アイフル株式会社 代表取締役社長 福田 吉孝

## 2. ライフ経営の進展

株式会社ライフ 総合企画部長 長末 克彦

## 3. 主要計数

アイフル株式会社 IR室IR課長 山内 郁雄

## 決算概要 - グループ連結主要数値

(億円)	02/9	03/9	増減率 YoY	04/3 (修正計画)	増減率 YoY
営業債権残高(参考*)	21,198	22,558	+6.4%	23,439	+6.0%
営業貸付金(参考*)	17,400	18,715	+7.6%	19,445	+6.0%
アイフル単体	13,729	14,357	+4.6%	14,791	+4.7%
割賦債権(信販・カード')(参考*)	2,478	2,523	+1.8%	2,628	+6.2%
キャッシング口座数 (千件)	3,453	3,521	+2.0%	-	-
クレジットカード会員数 (千件)	9,420	10,403	+10.4%	10,973	+11.5%
無担保ローン新規獲得 (千件)	288	232	-19.5%	469	-14.4%

営業収益	2,202	2,354	+6.9%	4,802	+6.8%
営業利益	620	459	-25.9%	1,130	-2.5%
経常利益	593	454	-23.4%	1,120	+0.2%
当期純利益	308	275	-10.7%	612	+2.2%

\*流動化によりB/Sから除かれている債権を含めた実体営業債権ベースの参考値

\*「営業貸付金」には、アイフル、ライフ及びその他子会社の営業貸付金を含んでいます。

「割賦債権」には、ライフのクレジットカード・ショッピング、信販事業(個品)及び信用保証売掛金を含んでいます。

## 決算概要 - アイフル単体主要数値

(億円)	02/9	03/9	増減率 YoY	04/3 (修正計画)	増減率 YoY
営業貸付金残高	13,729	14,357	+4.6%	14,791	+4.7%
無担保ローン	10,557	10,745	+1.8%	10,877	+1.8%
不動産担保	2,981	3,357	+12.6%	3,628	+12.4%
事業者ローン	190	254	+33.6%	285	+27.6%
口座数(千件)	2,271	2,269	-0.1%	2,275	-0.4%
無担保ローン新規獲得(千件)	205	182	-11.0%	368	-9.1%
ローン事業店舗数	1,588	1,573	-	1,583	-
営業収益	1,624	1,668	+2.7%	3,388	+4.4%
営業利益	589	411	-30.1%	971	-9.2%
経常利益	584	426	-27.1%	1,010	-5.7%
当期純利益	303	212	-30.0%	521	-5.7%

## 決算概要 - グループ会社の業績その1

(億円)	ライフ		ビジネス		シティズ	
業種	クレジットカード・信販		事業者ローン		事業者ローン	
決算期	03/9	04/3(E)	03/9	04/3(E)	03/9	04/3(E)
営業債権残高	6,887	7,212	202	266	289	304
成長率(YOY)	+4.2%	+6.7%	+73.4%	+73.2%	-	+4.5%
営業収益	553	1,148	12	30	36	73
成長率(YOY)	+14.5%	+12.2%	+70.6%	+74.0%	-	-
営業利益	40	118	-5	-6	8	13
成長率(YOY)	+45.6%	+51.3%	-	-	-	-
経常利益	41	120	-5	-6	8	13
成長率(YOY)	+41.1%	+49.1%	-	-	-	-

・ライフの営業収益は、流動化債権分を除く、会計ベースの数値。

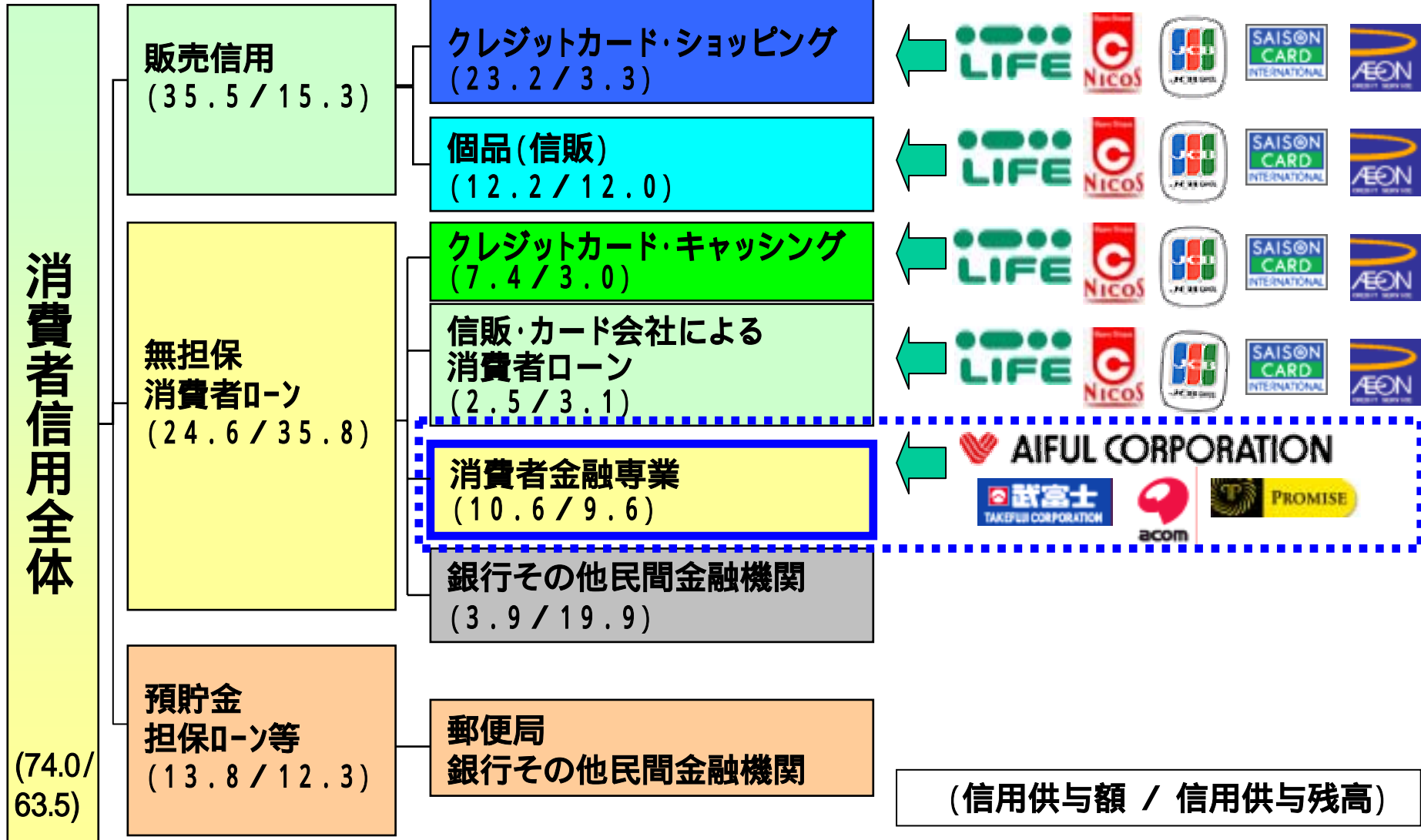
・シティズの03/3期収益項目については、連結対象となるアイフルによる買収後の半年分のみ。

決算概要 - グループ会社の業績その2

(億円)	ハッピークレジット		信和		山陽信販	
業種	消費者金融		消費者金融		消費者金融	
決算期	03/9	04/3(E)	03/9	04/3(E)	03/9	04/3(E)
営業債権残高	291	273	211	197	115	114
成長率(YOY)	-12.5%	-13.4%	-8.9%	-11.1%	-1.9%	-3.7%
営業収益	38	74	28	53	14	28
成長率(YOY)	-11.1%	-12.7%	-5.5%	-9.4%	+3.8%	+0.6%
営業利益	-0.8	1	0.3	2	-2	0.3
成長率(YOY)	-78.9%	+440.0%	-121.0%	+119.8%	-318.1%	-88.5%
経常利益	-0.8	1	0.4	2	-2	0.1
成長率(YOY)	-80.2%	+403.8%	-129.3%	+98.3%	-315.4%	-93.4%

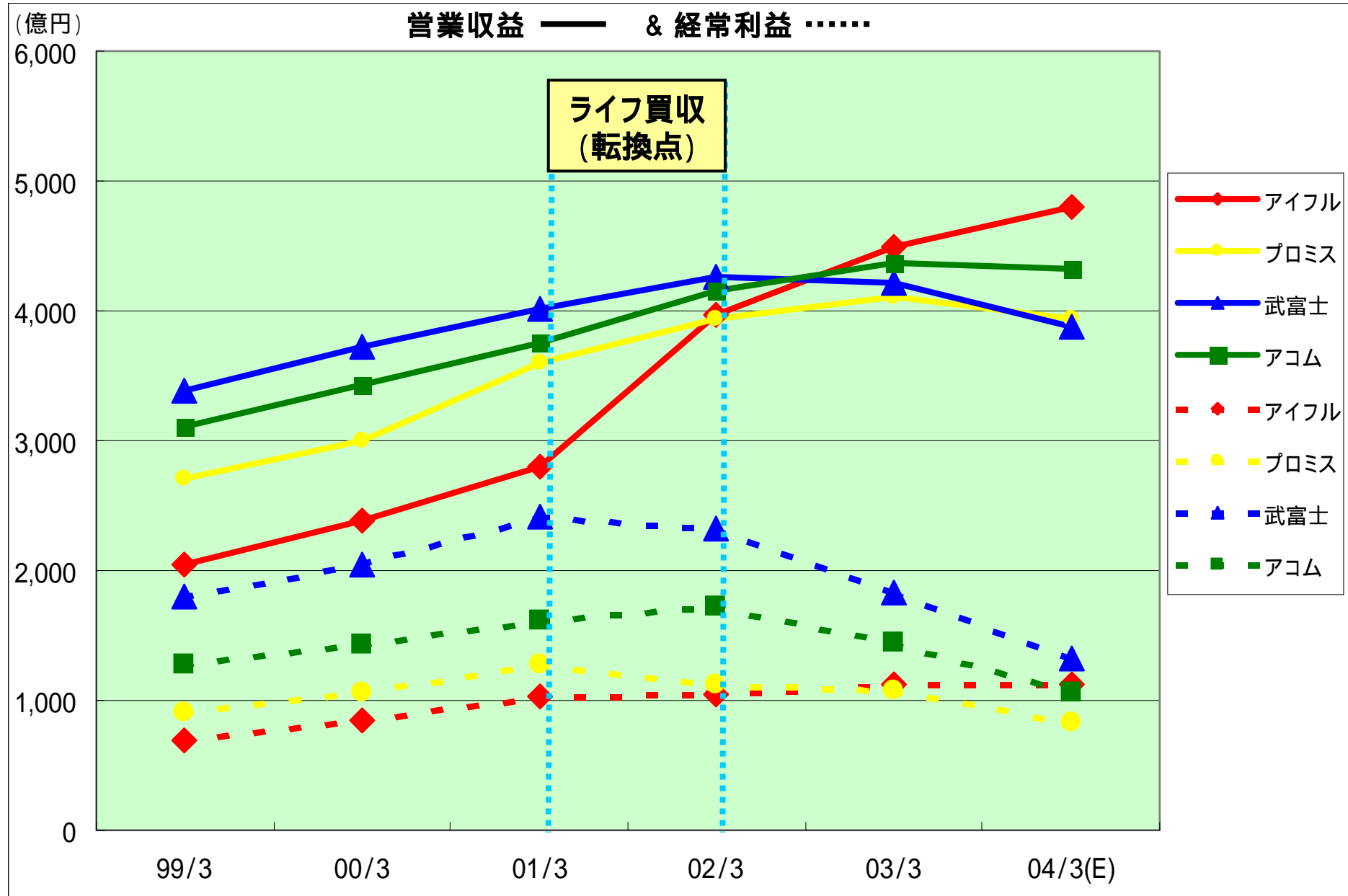
従来の「業態の枠」を超えた競合の時代へ

(単位:兆円)



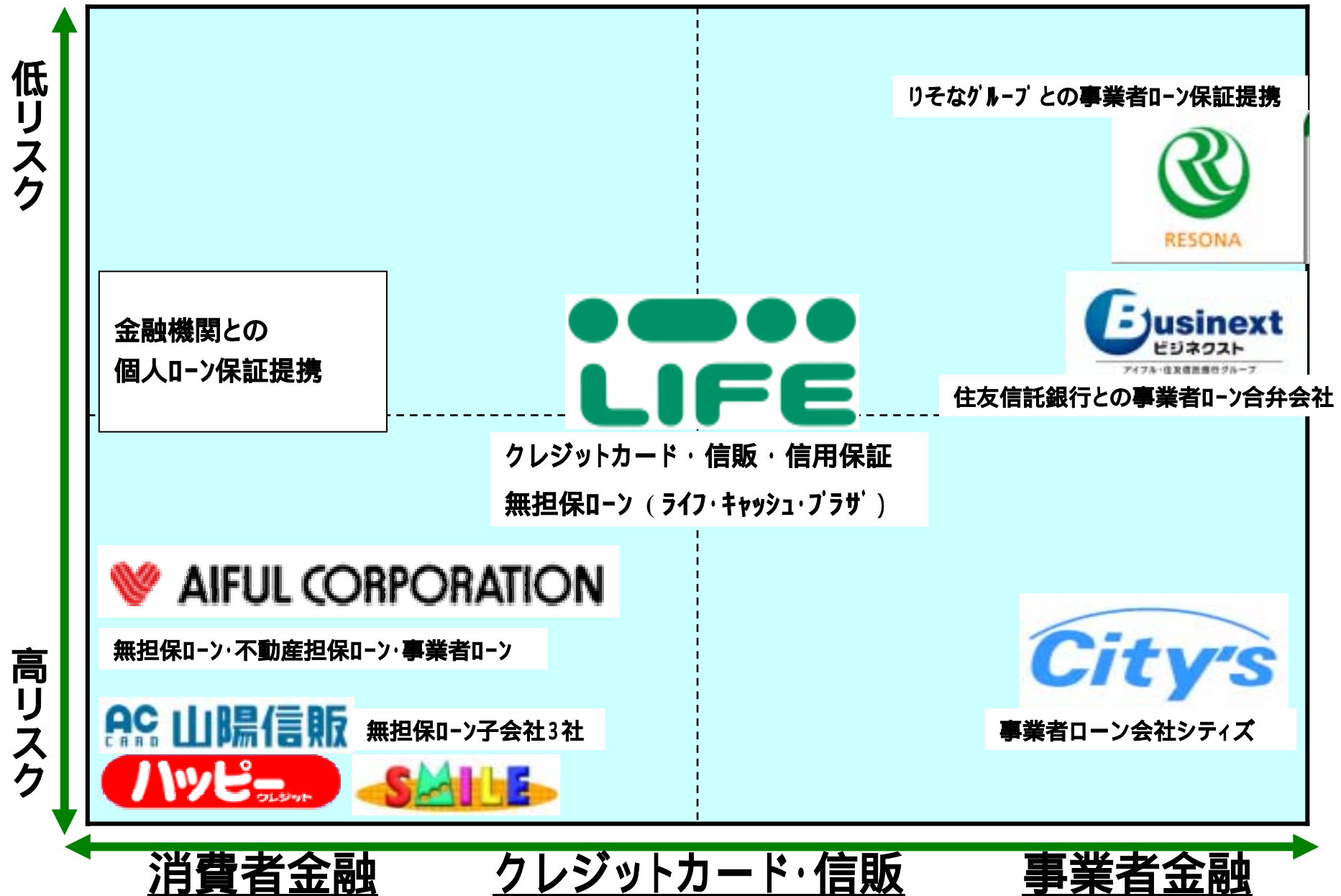
(信用供与額 / 信用供与残高)

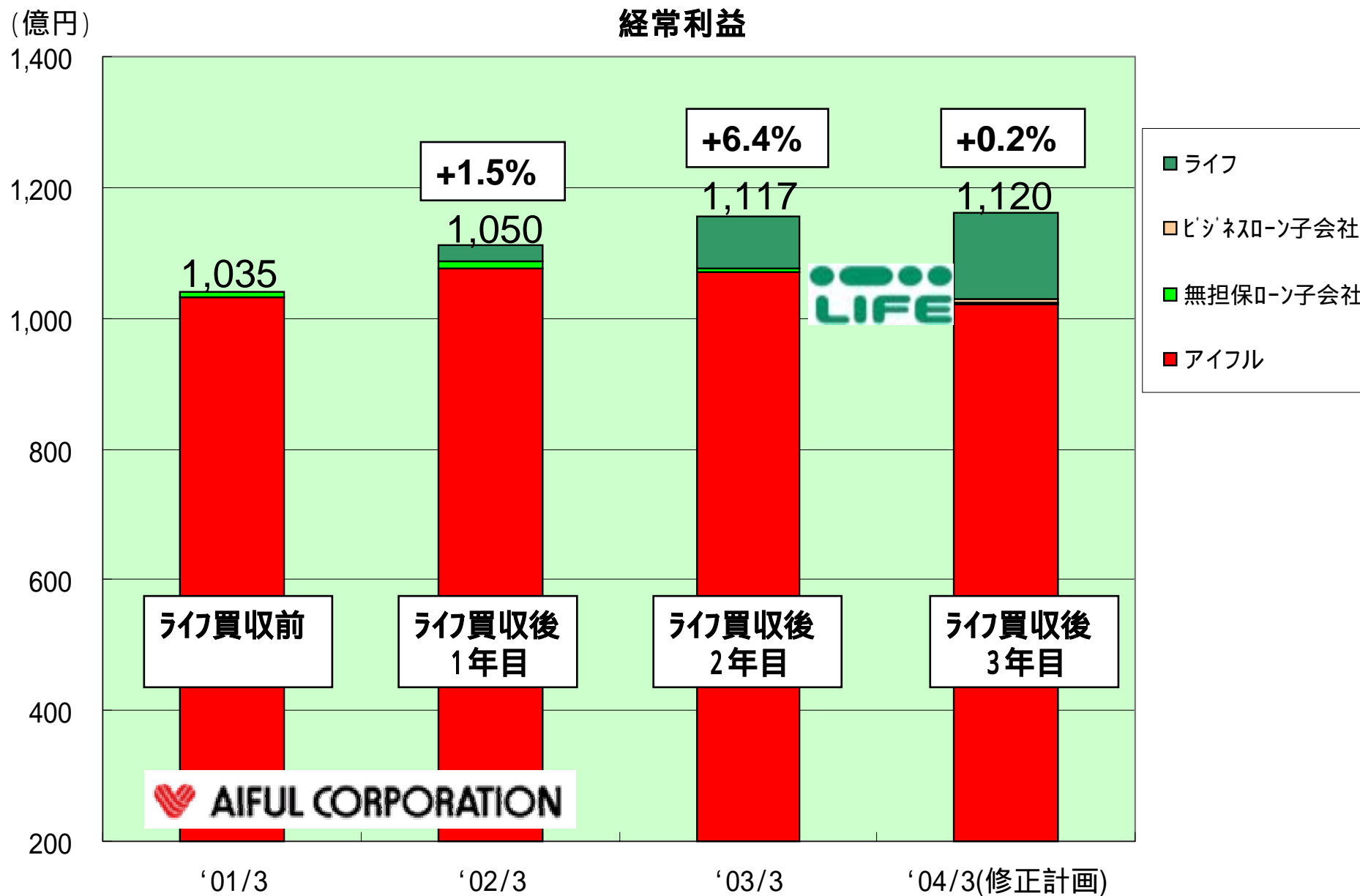
総合金融化戦略 - 「大手4社の営業収益(連結)及び経常利益(連結)の推移」



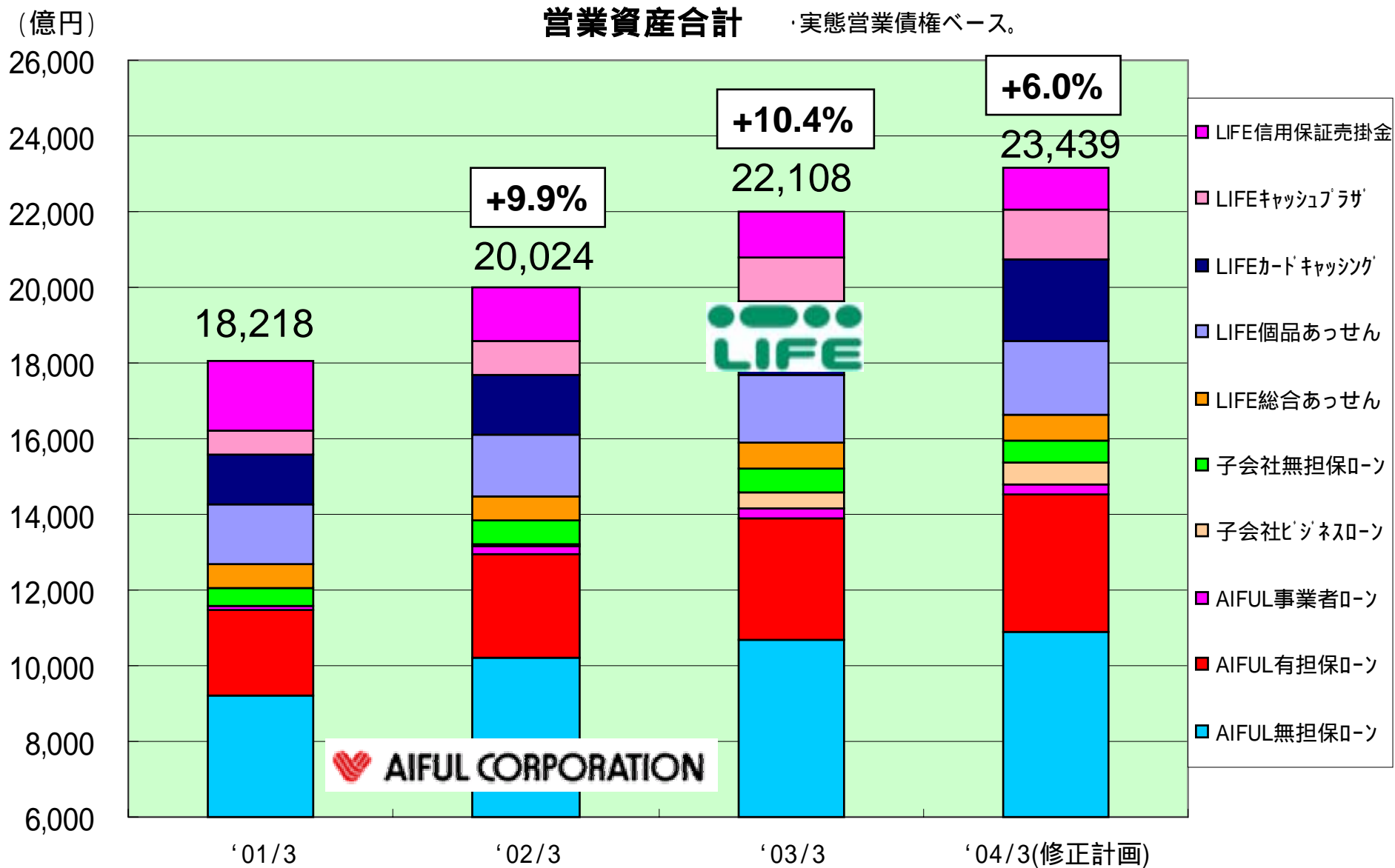


総合金融化戦略 - 「商品 & 顧客獲得チャネルの多様化」

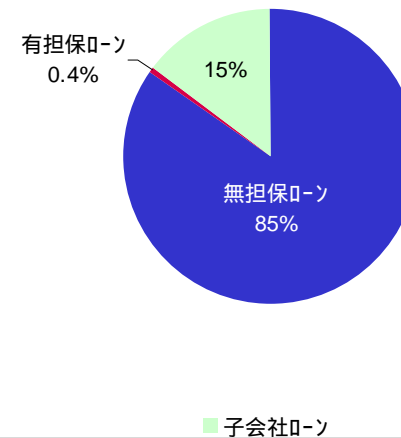
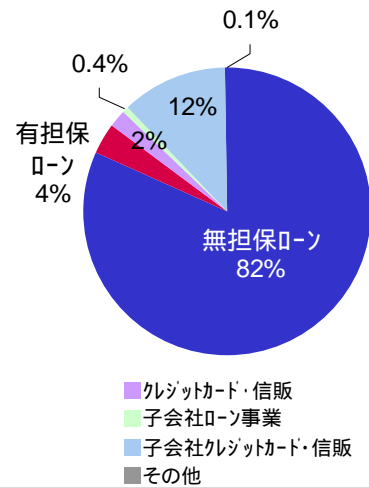
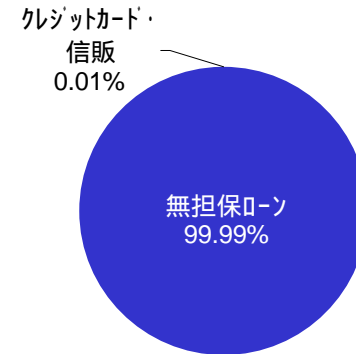
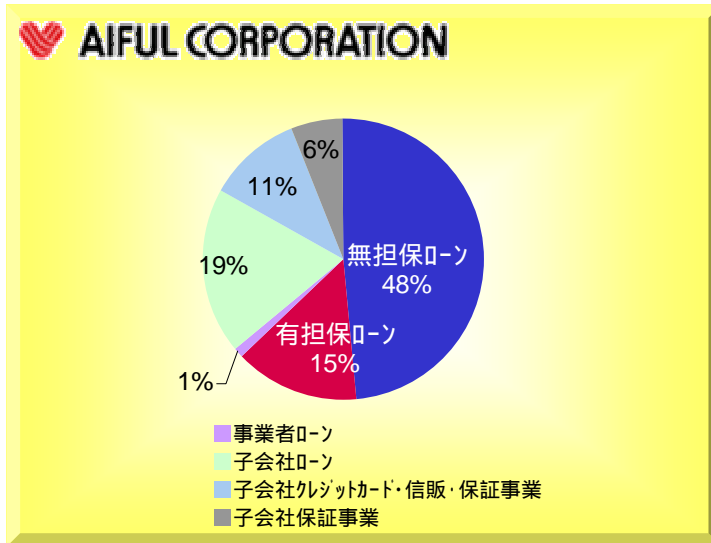


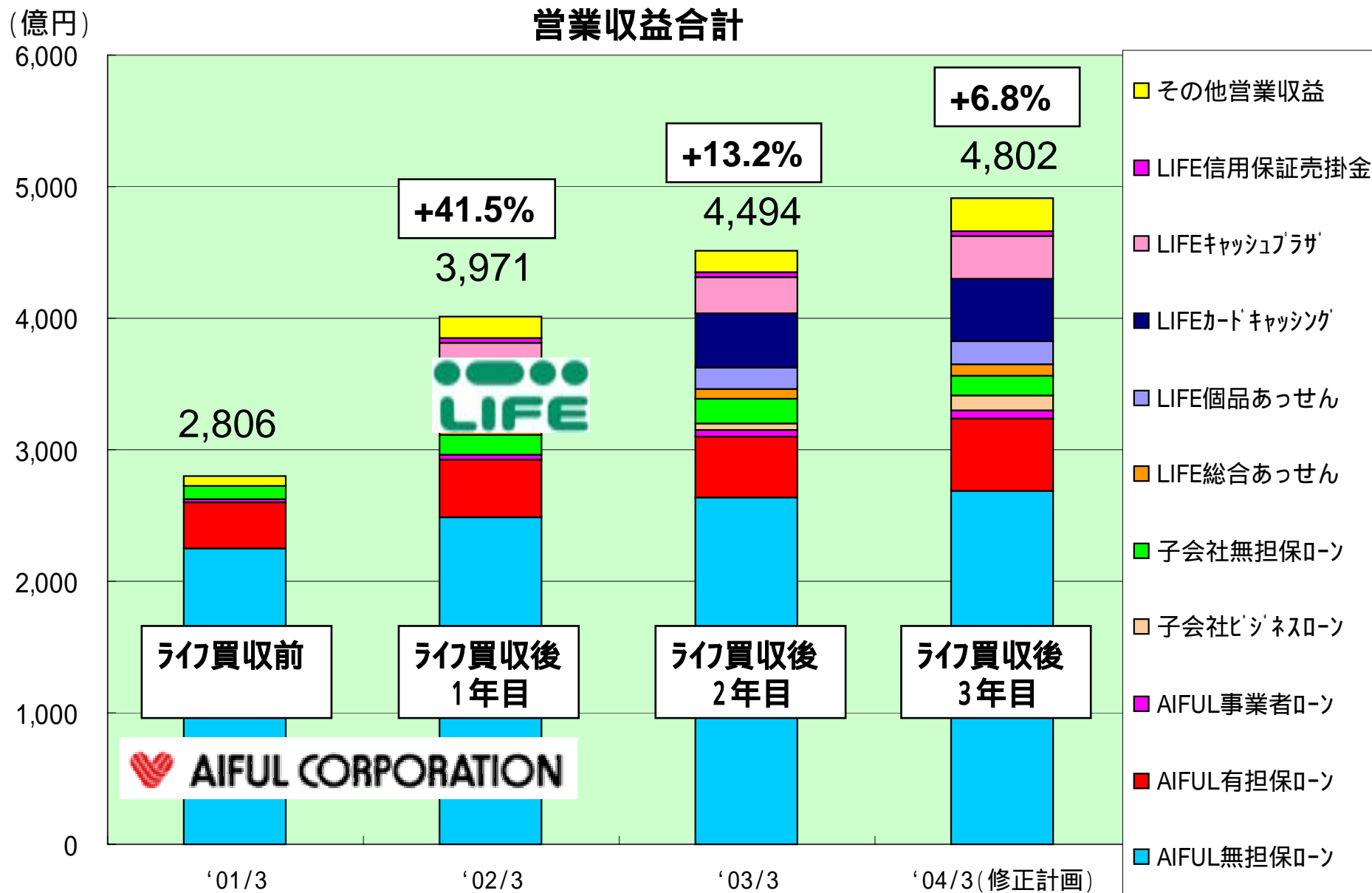


# 総合金融化戦略 - 「営業債権ポートフォリオの多様化」

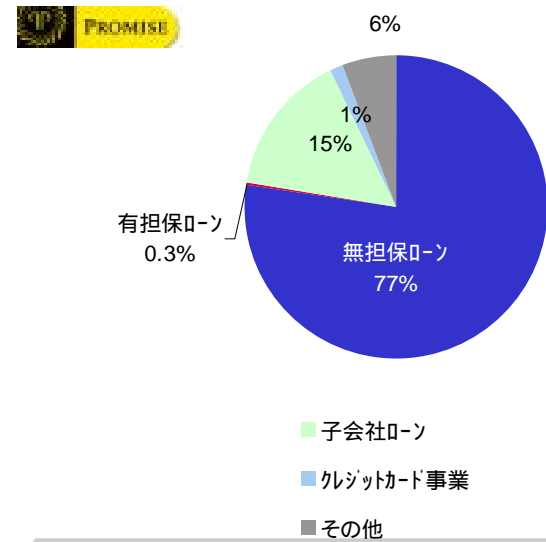
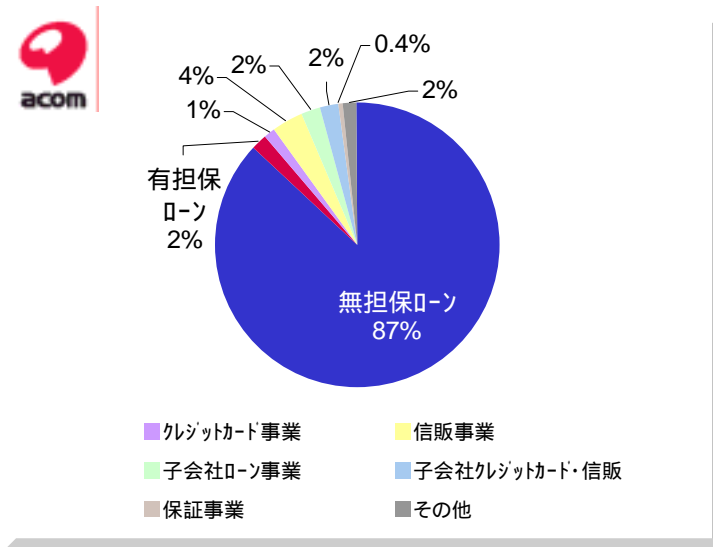
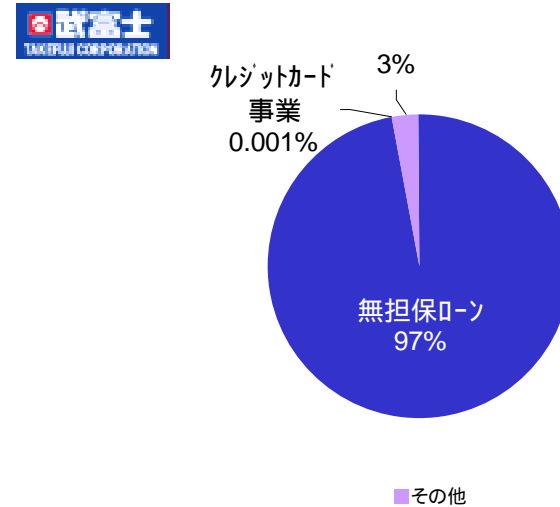
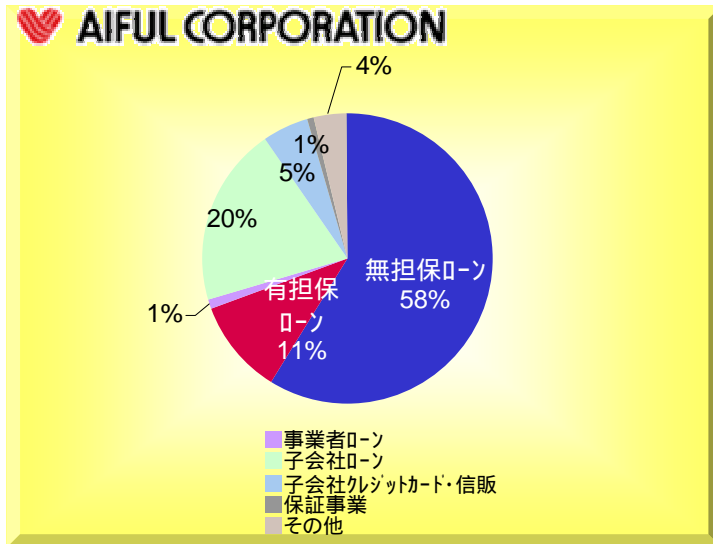


# 総合金融化戦略 - 「営業債権ポートフォリオの大手4社比較 (2003年3月実績)」

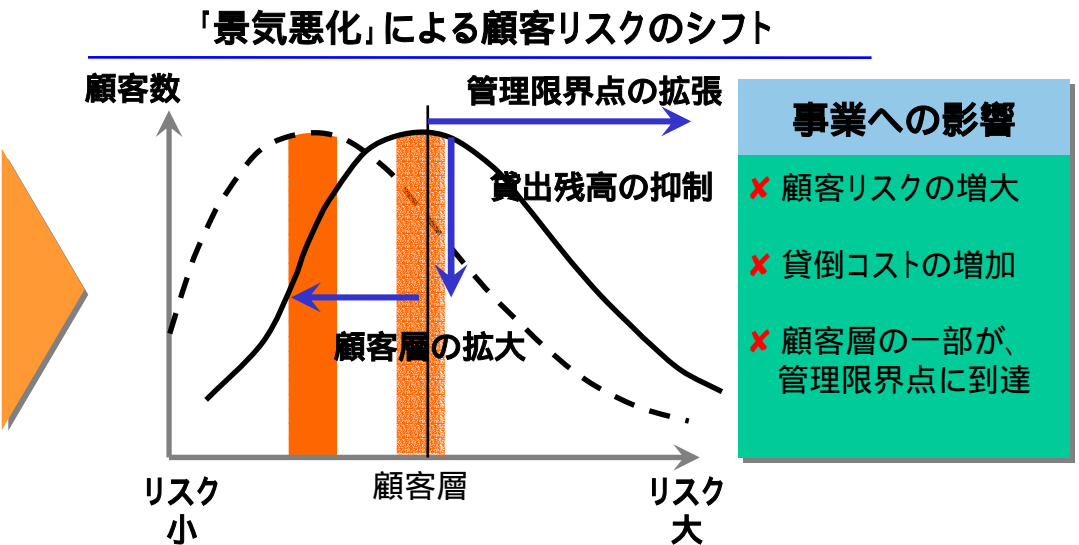
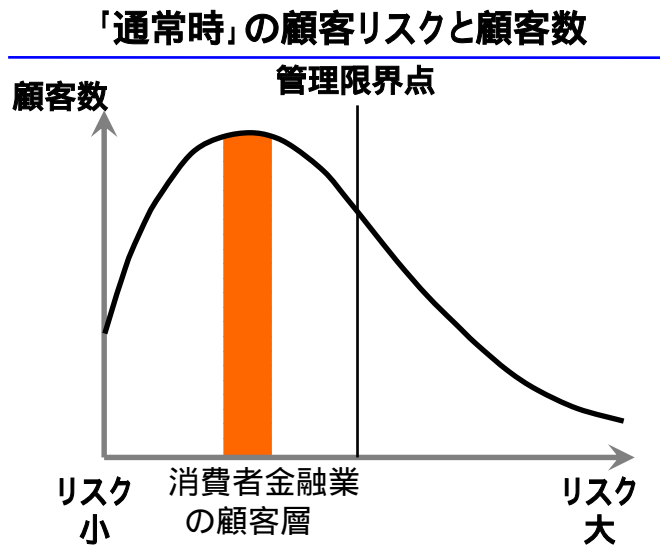




# 総合金融化戦略 - 「営業収益構成の大手4社比較(2003年3月実績)」



総合金融化戦略 - 「リスク管理上の意義」 (“スケールメリット”と“顧客層の拡大”)



リスク管理上の視点  
(収益性の維持・向上のための要素)

■ 「管理限界点の拡張」

- クレジットコストの増大を吸収できるよう、販管費率を落とし、管理限界点を右にシフト

■ 「顧客層の拡大」( を低リスク方向へ拡張)

- 顧客層に応じた商品・サービスの多様化

リスク + リターン重視政策

「買収」「統合」による、スケールメリット & シナジーの追求

「クレジットカード」「事業者金融」への進出 & 金融機関等他業種との提携による、「リテール総合金融化」

リスク重視政策

「単純な貸出残高の抑制」

リスク低減 = 貸倒抑制には有効。だが、将来の成長には繋がらず、縮小均衡となる。

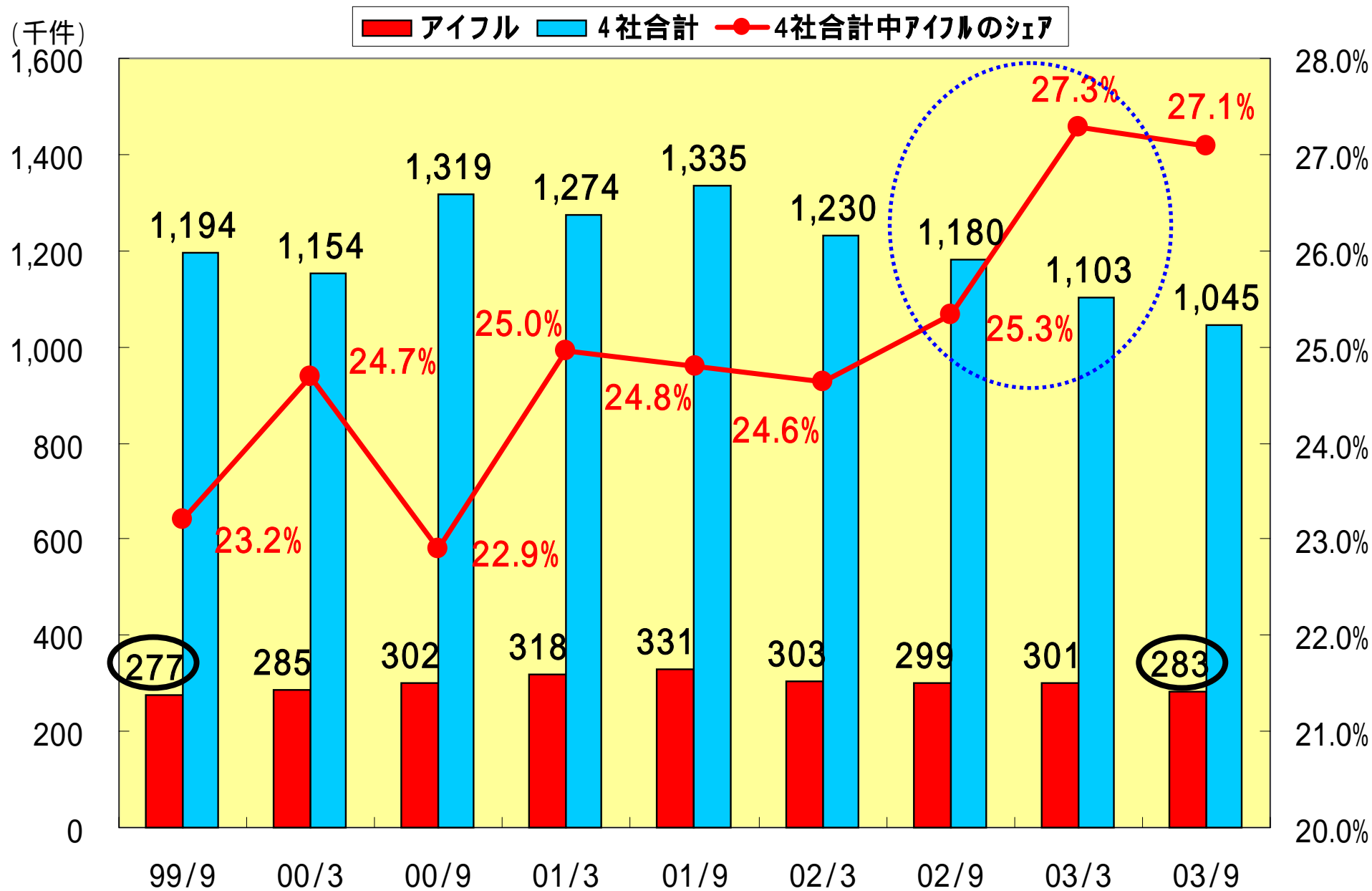
総合金融化戦略 - 「資本効率(レバレッジ)への寄与」

03 / 3期 実績	アイフル	武富士	アコム	プロミス
ROA(単体)	3.0%	4.7%	3.7%	3.6%
ROE(単体)	12.4%	11.7%	12.6%	10.7%
ROA(連結)	2.8%	4.9%	3.4%	3.3%
ROE(連結)	13.2%	11.4%	11.7%	10.2%
レバレッジ(連結)	×4.7	×2.3	×3.4	×3.1
レバレッジ(単体)	×4.1	×2.5	×3.4	×3.0
自己資本比率(連結)	21.3%	42.9%	29.5%	33.3%
自己資本(連結) 億円	4,859	8,316	6,444	6,181
総資産(連結) 億円	22,821	19,395	21,834	18,553

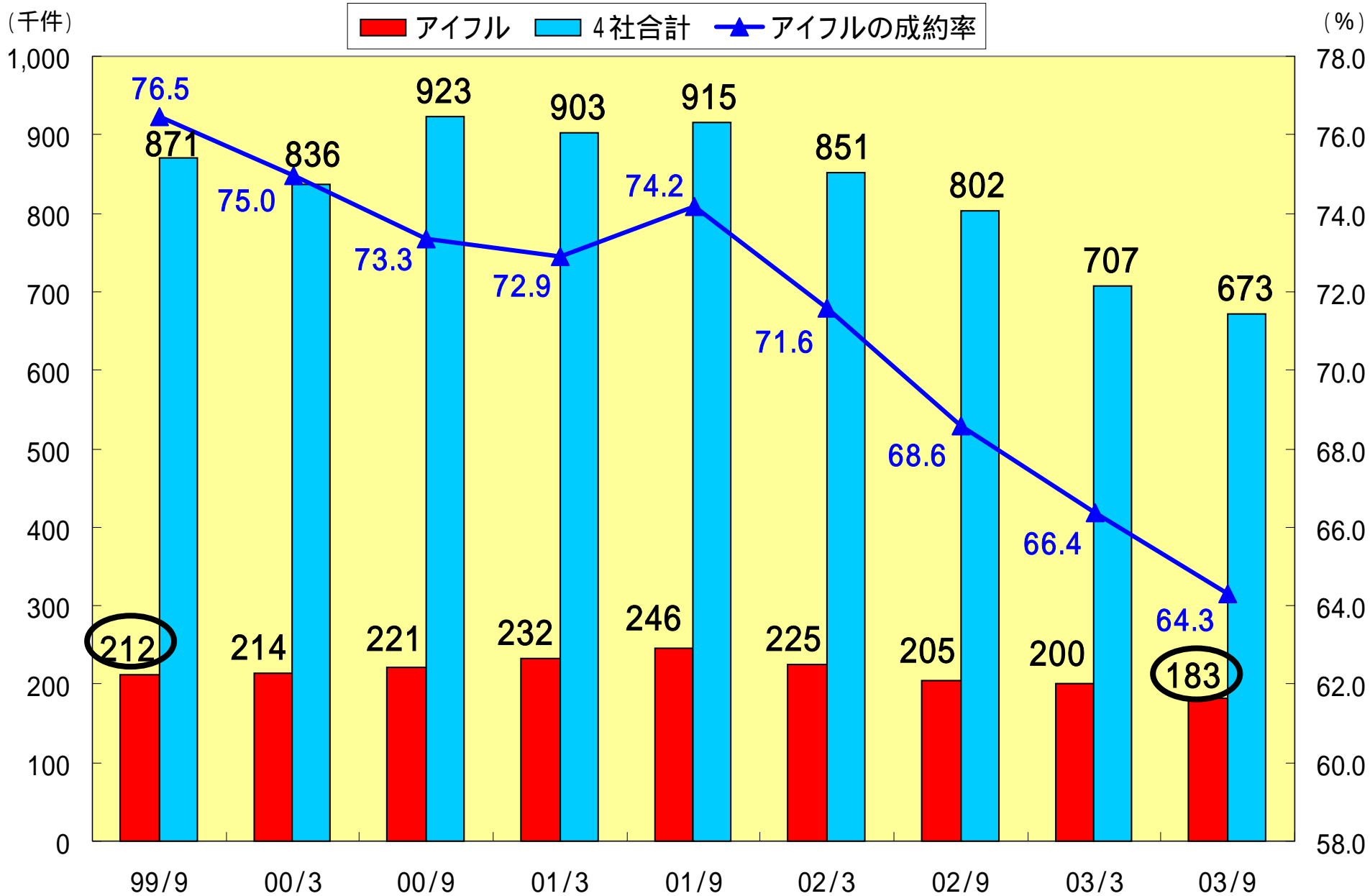
ライフのカード・信販事業は、「消費者金融専業」ほど厚い自己資本は不要な為、連結ROEは「単体」よりも向上。



# 新規の動向 - 「無担保ローン新規申込件数の推移」 (99/9 ~ 03/9 の各半期毎)



# 新規の動向 - 「無担保ローン新規獲得件数の推移」 (99/9 ~ 03/9 の各半期毎)



新規の動向 - 「新テレビCM投入で、新規来客シェアでの優位性を維持・拡大」

新CMキャラクター「安田美沙子さん」と「くぅーちゃん」が共演した  
「同時通訳」篇 & 「ルームランナー」篇を全国放映開始(10/31～)

「女性社員・同時通訳」篇



「女性社員・ルームランナー」篇

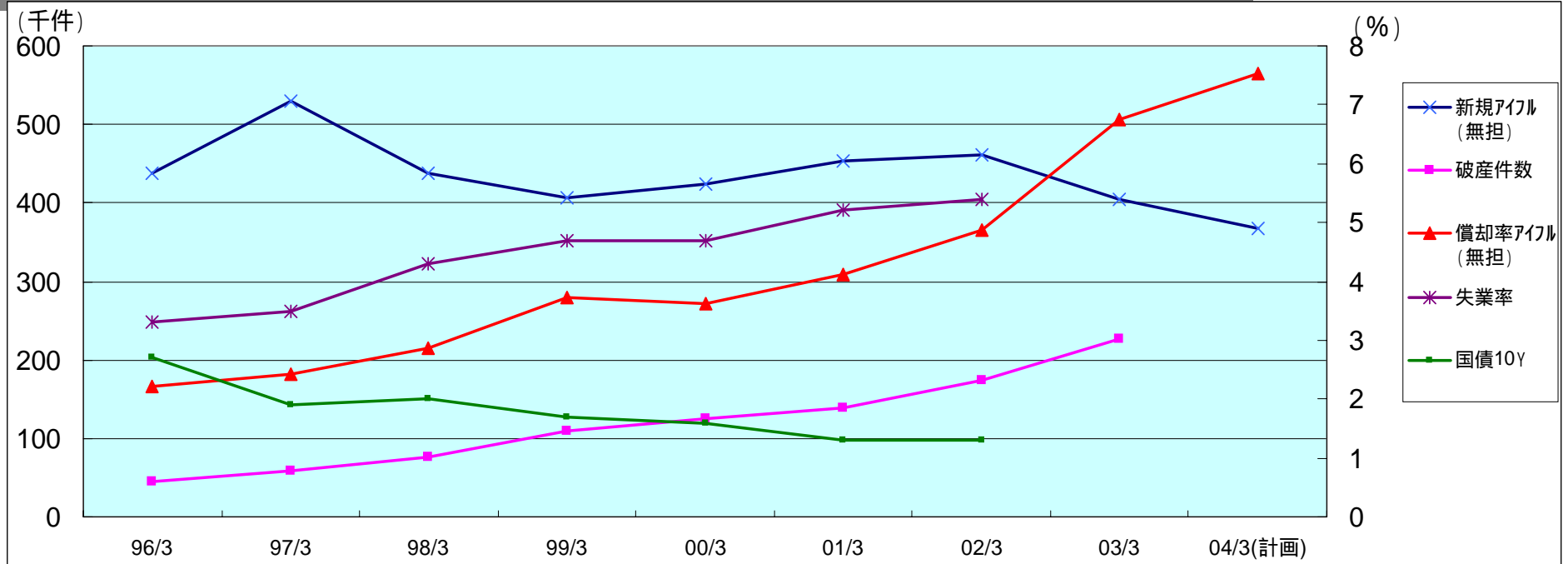


安田 美沙子さん = 1982年生まれ、京都府出身。ミスヤングマガジン2002(講談社)。  
ABC朝日放送「おはよう朝日です」レギュラー出演中。

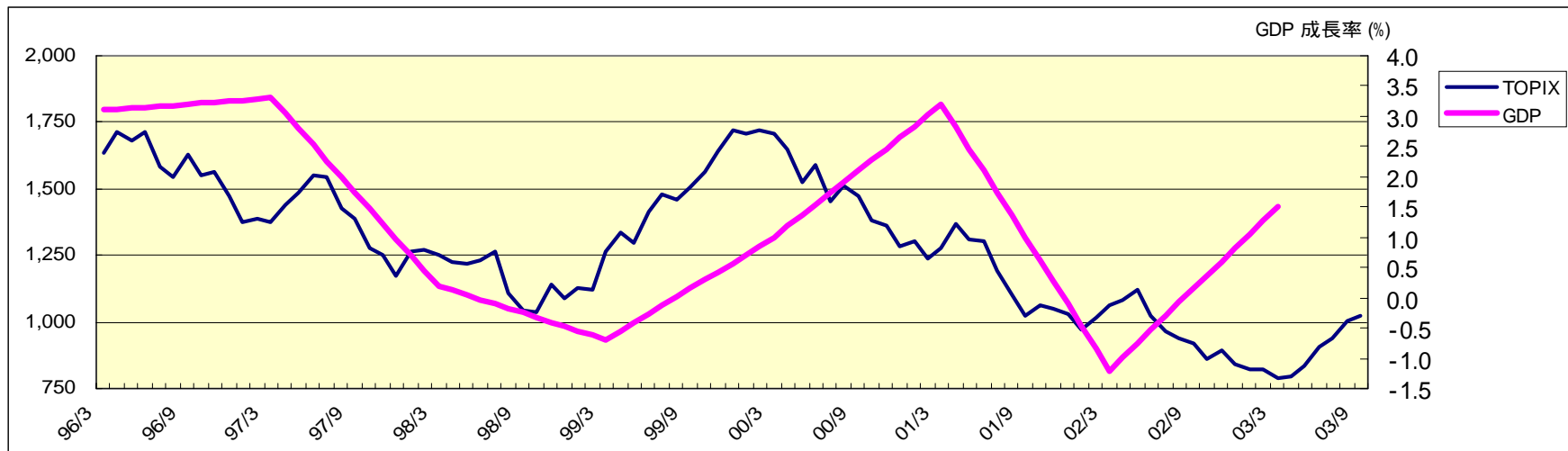
マーケティングの視点: 「可愛い動物・子供」 + 「アイドルタレント」 + 「覚え易いメロディー」  
= 「最強のテレビCM」(例: AFLAC) 「新規来客シェアNO.1」を目指す

これらのCMは、当社HP <http://www.aiful.co.jp/cm/cm.html> にてご覧頂けます。

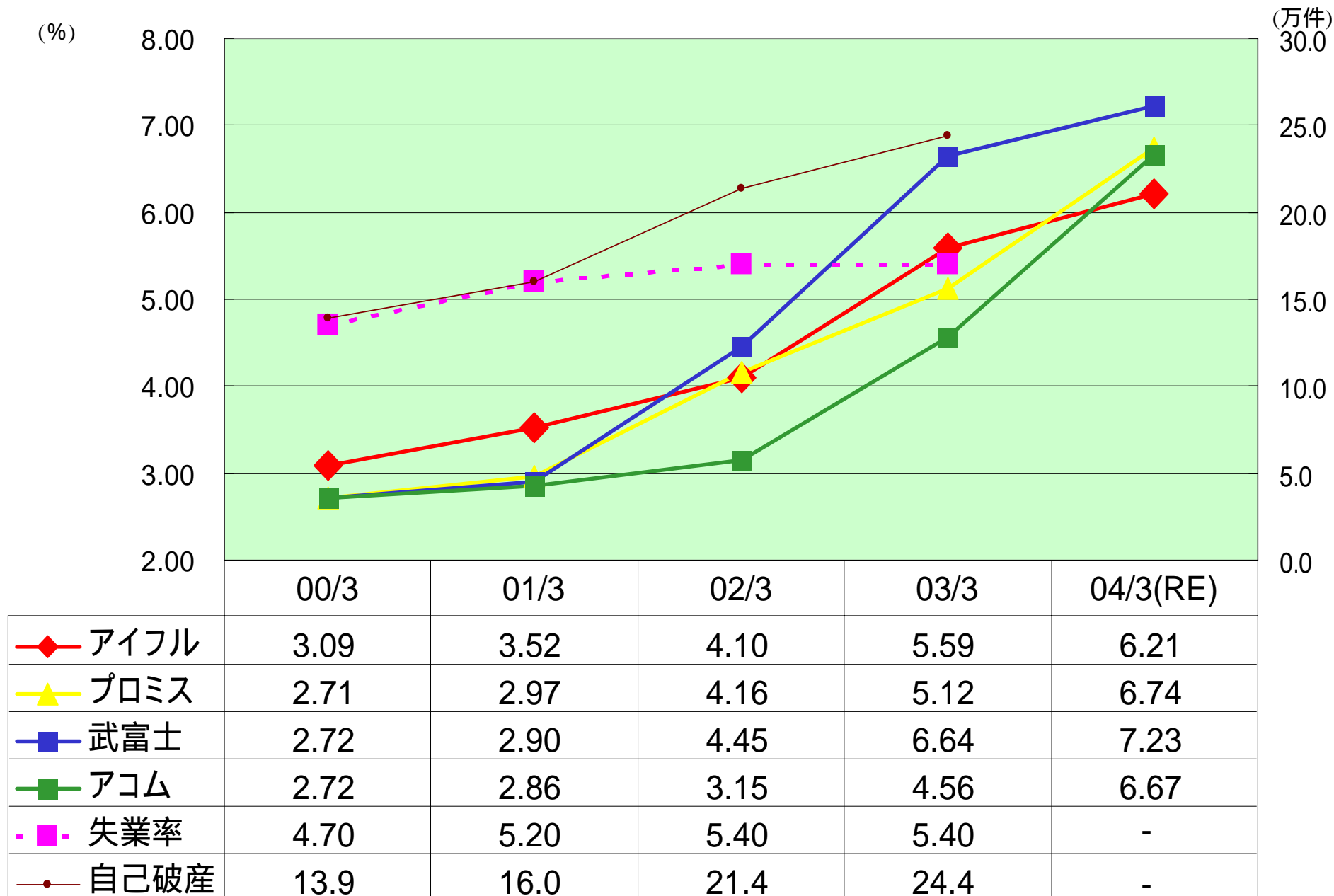
# 新規の動向 - マクロ環境



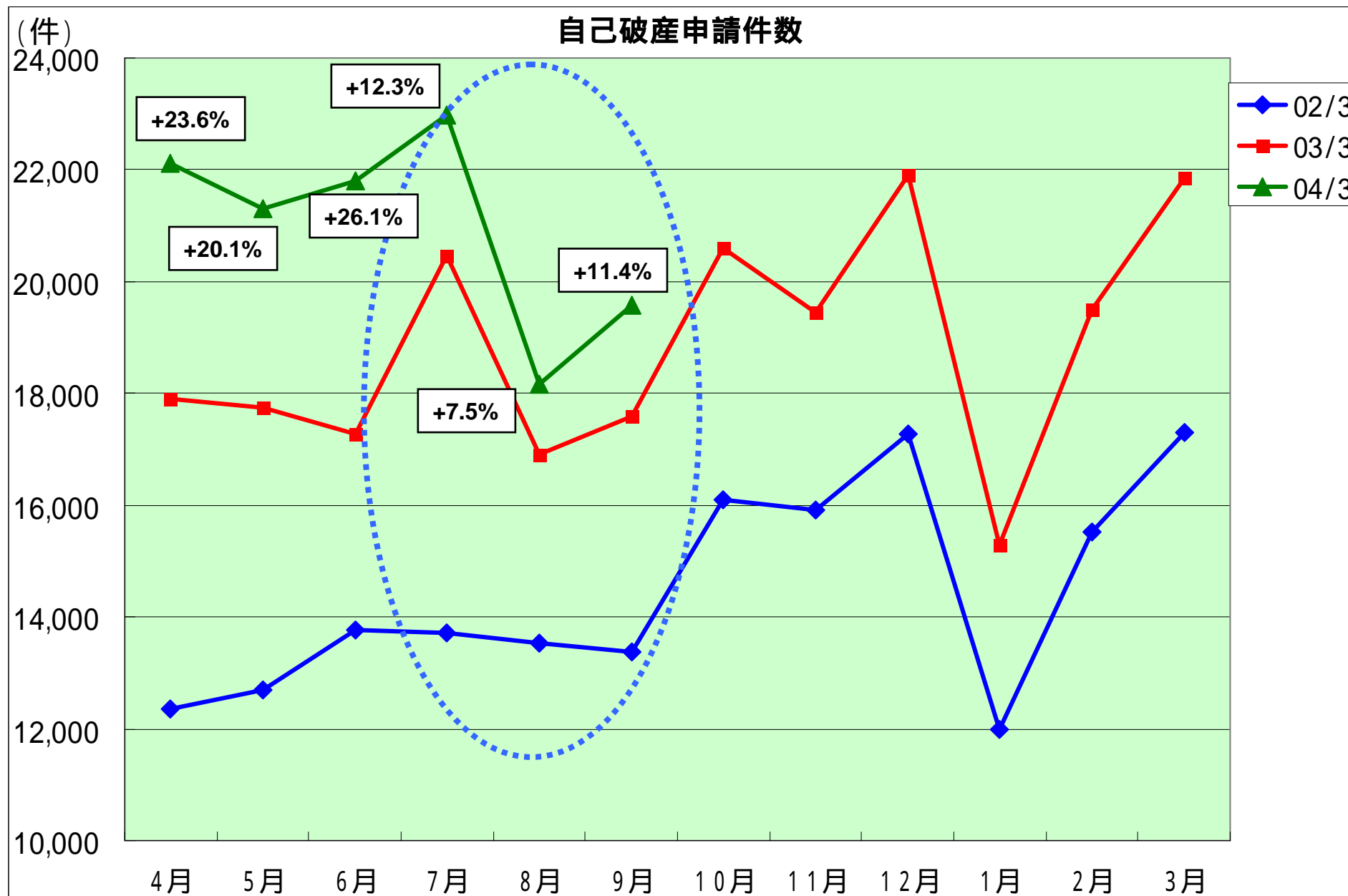
橋本政権                      小渕政権                      森政権                      小泉政権                      歴代内閣



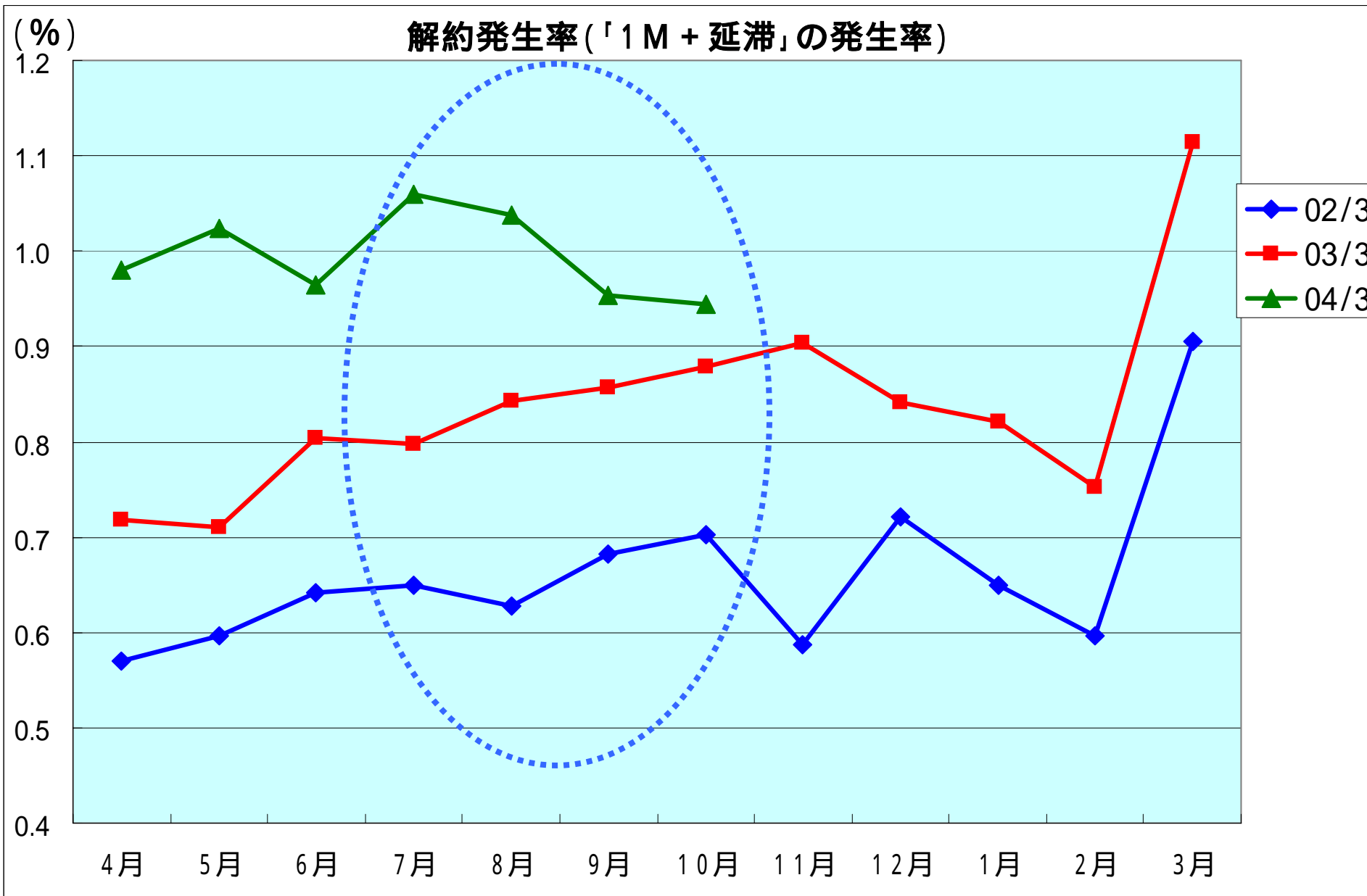
# 貸倒の動向 - 「貸倒償却率の推移」



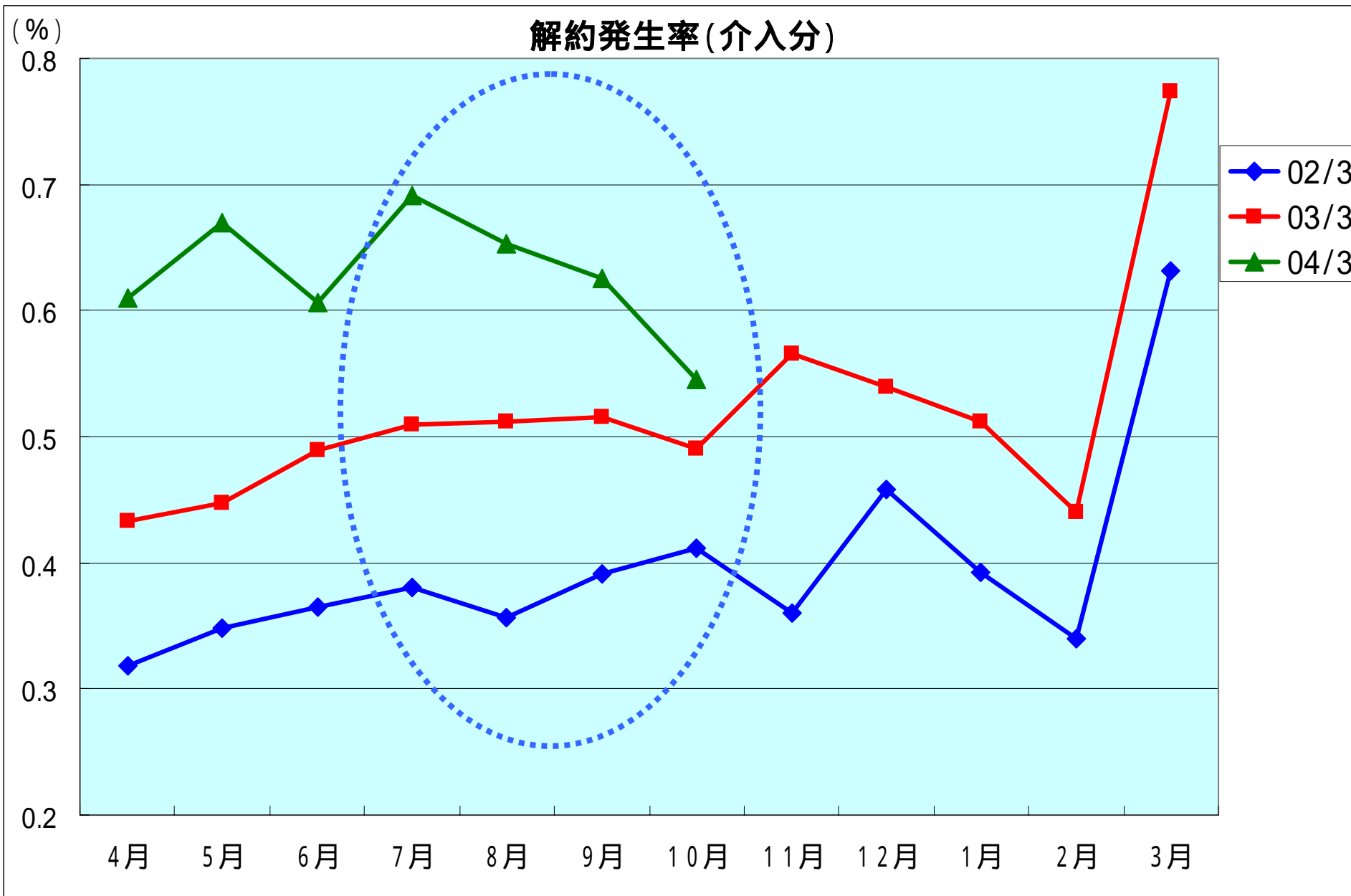
# 貸倒の動向 - 「自己破産申請件数の推移」



# 貸倒の動向 - 「解約発生率(オール)の推移」

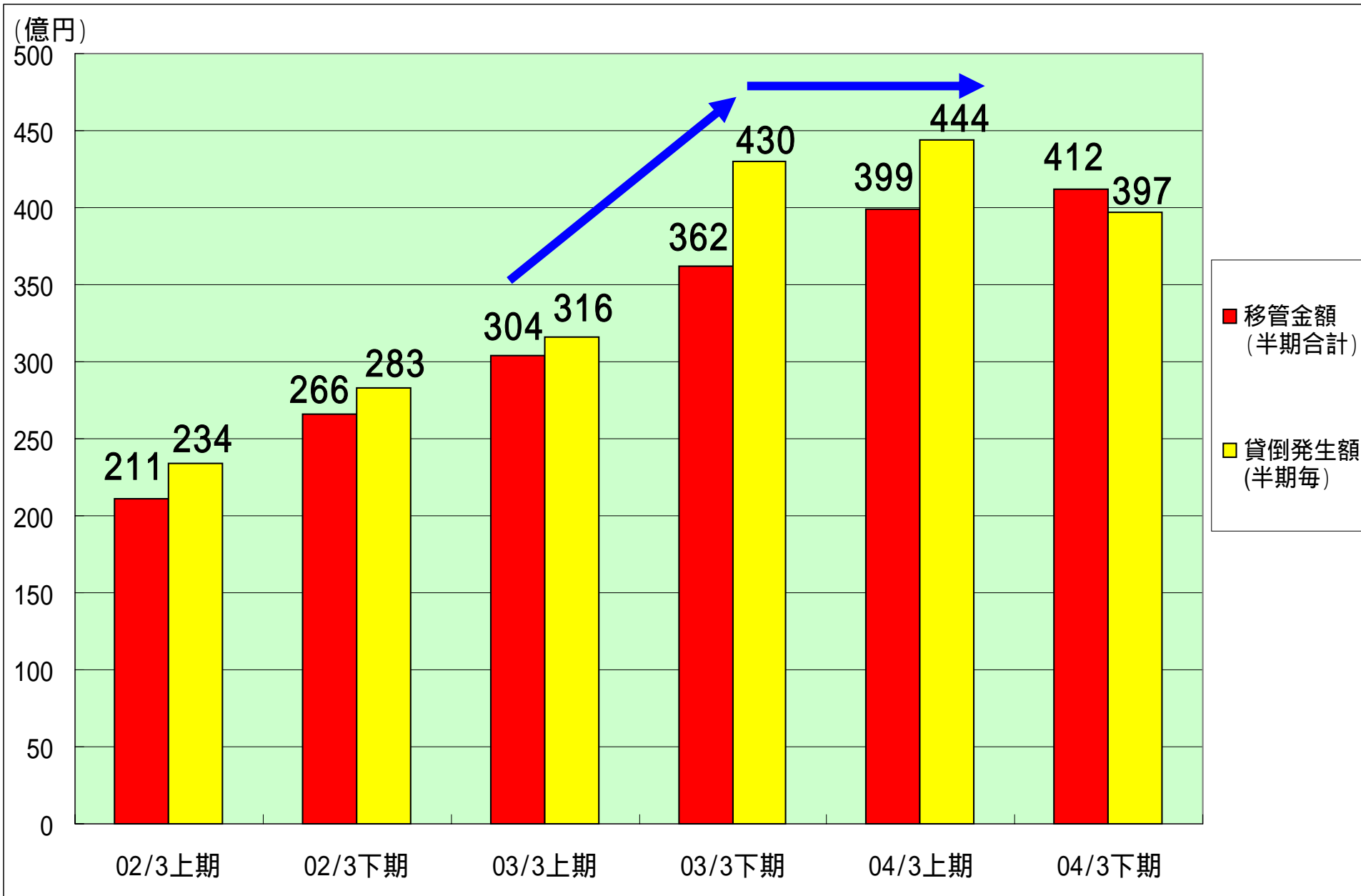


# 貸倒の動向 - 「解約発生率(介入分)の推移」

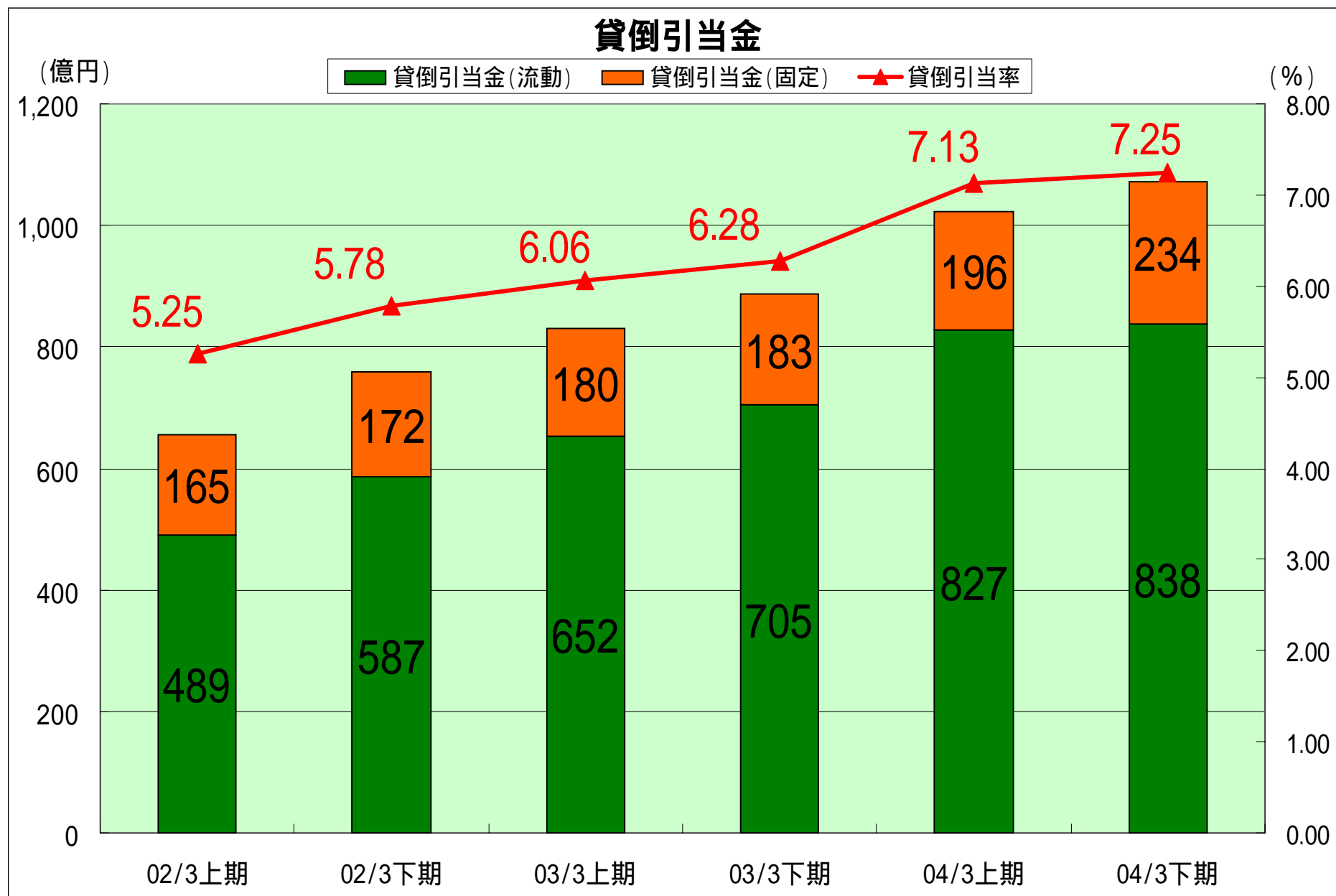




貸倒の動向 - 「貸倒発生額 & 移管金額の伸びは鈍化 下期はフラットと見る」



貸倒の動向 - 「下期はフラットとなることを前提に、通期貸倒引当金も、ほぼフラットに」



貸倒の動向 - 「不良債権(金融庁4分類)比率の推移」

延滞債権種別	02/3	02/9	03/3	03/9	04/3(E)
解約債権	4.96%	5.44%	5.44%	6.00%	6.35%
「延滞4分類」合計	4.66%	5.20%	5.45%	6.13%	-
うち条件緩和	2.87%	3.08%	3.04%	3.28%	-
うち3ヶ月延滞	0.64%	0.74%	0.75%	0.87%	-
うち延滞債権	1.00%	1.18%	1.39%	1.60%	-
うち破綻先債権	0.14%	0.20%	0.27%	0.38%	-
貸倒引当金合計	5.78%	6.06%	6.28%	7.13%	7.25%
うち流動資産	4.47%	4.75%	4.99%	5.76%	5.66%

貸倒償却の要因別比率	02/3	02/9	03/3	03/9
破産	48.8%	50.4%	45.4%	45.4%
介入等	16.6%	17.3%	26.9%	26.6%
行方不明等	23.2%	23.2%	19.6%	19.1%
不履行	11.5%	9.0%	8.2%	8.9%

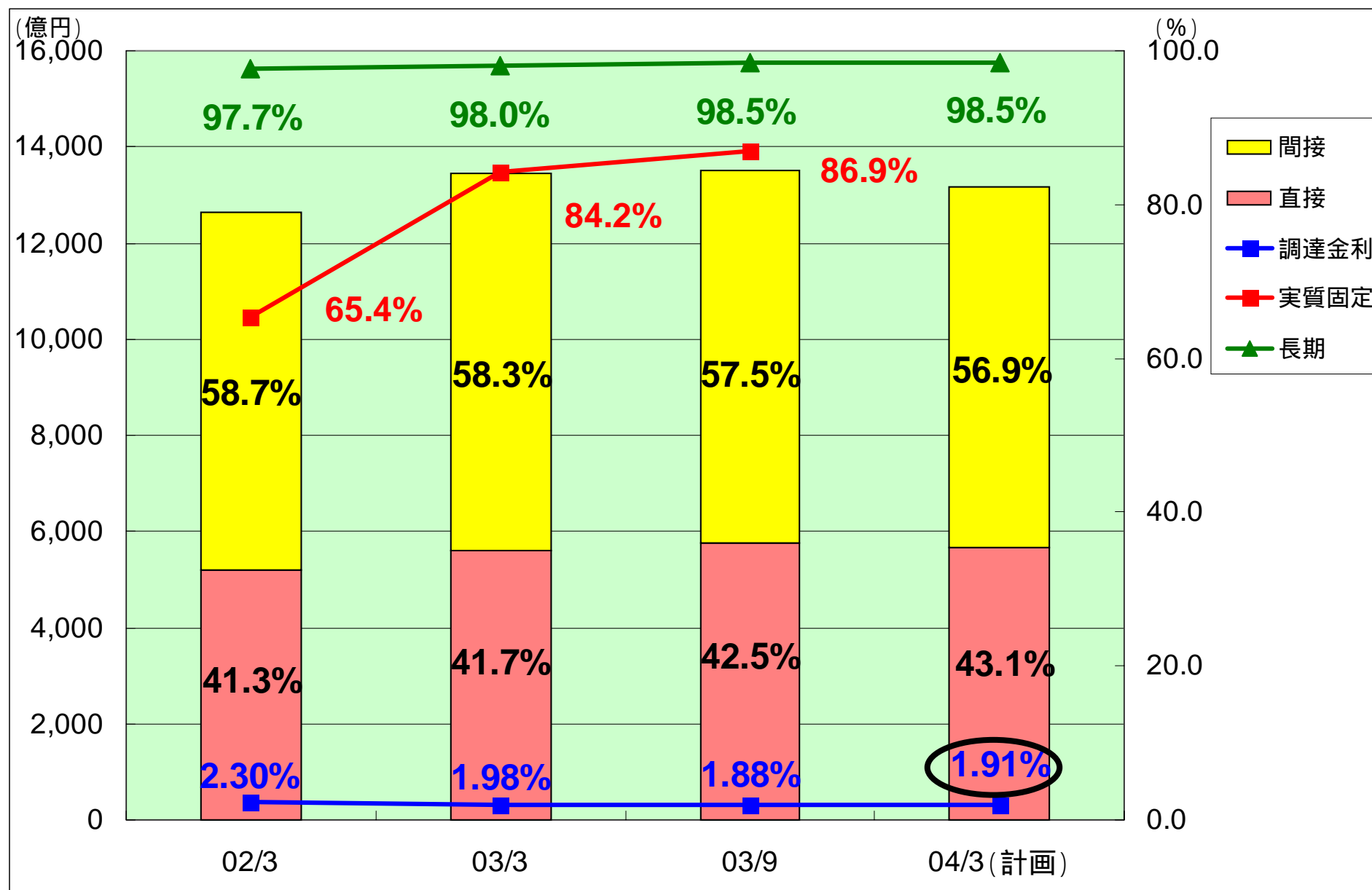
貸倒の動向 - 「債権管理(期日管理)システム」

延滞日数	1 ~ 32	33 ~	90 ~ 152	153 ~ 334	破産 or 延滞 335 ~
当社の債権管理 カテゴリ	管理債権	(A) 解約債権 (デフォルト = 延滞1ヶ月 +)		移管債権	償却債権
所管部門	各店舗			管理センター (回収センター)	
金融庁(FSA)の 「不良債権4分類」	正常債権	「3ヶ月以上延滞債権」 (B)「条件緩和」は、解約債権 から切り分けて、別途表示。		「延滞債権」	「破綻先債権」
P/L上の扱い	未収収益計上			未収収益不計上	
B/S上の扱い	残高計上			残高不計上	

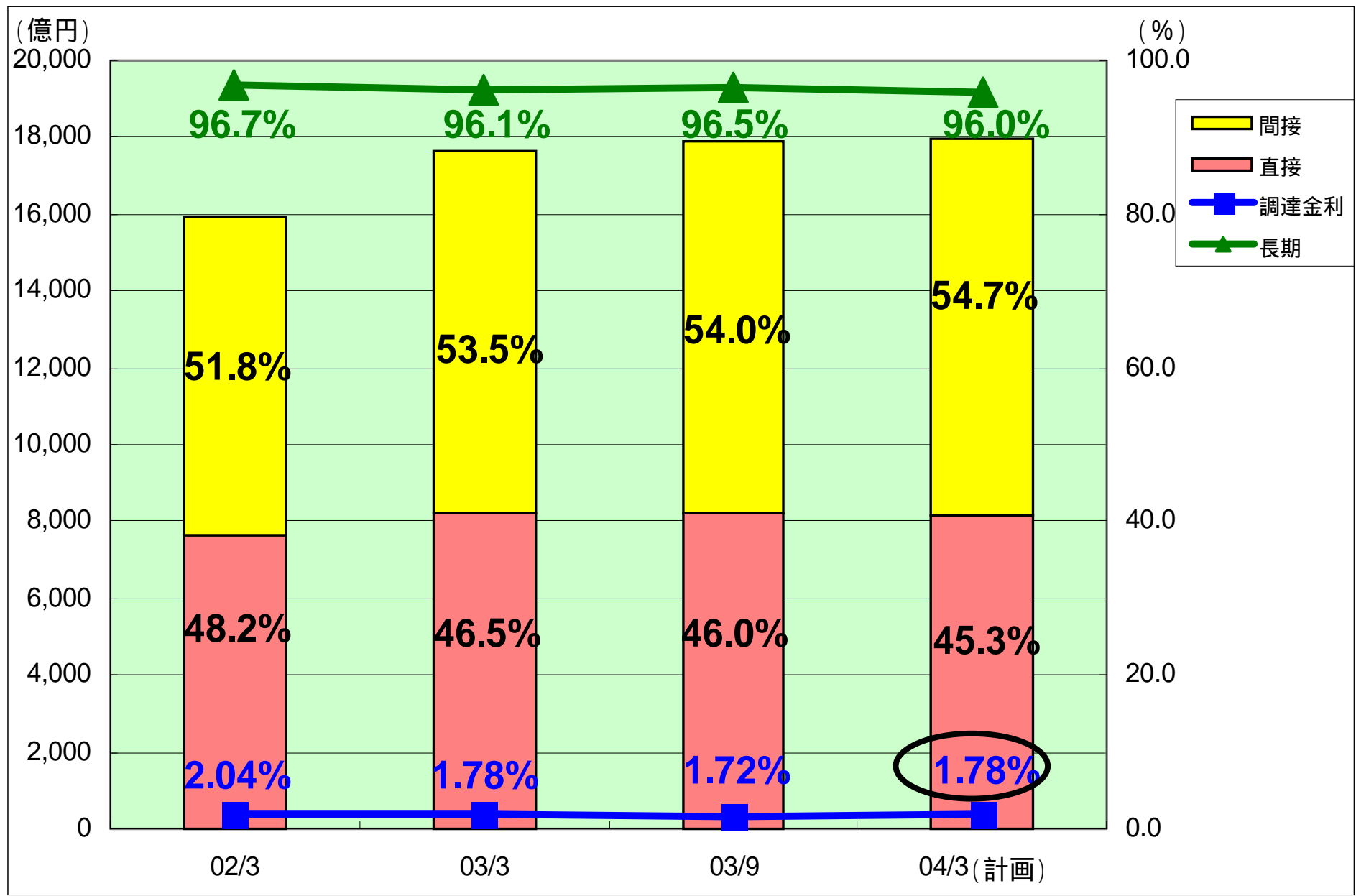
< 償却タイミング(期日) >

要因種別	回収可能性	03 / 3期以後	02 / 3期以前
破産	回収不能	即時償却	
介入 (弁護士等)	回収困難	即時償却	
	分割返済和解	和解締結時(年度)に差損を償却	最終完済時に差損を償却
行方不明等	回収困難	前回入金日から 6ヶ月 + (延滞 5ヶ月 +) で償却	
不履行	回収困難	前回入金日から 12ヶ月 + (延滞 11ヶ月 +) で償却	

# 資金調達 (1) アイフル (単体)



# 資金調達 (2) アイフルグループ(連結)



センター名	業務概要
自動機サービスセンター	自動契約機での新規・既存顧客受付対応
ハートフルセンター	フリーダイヤル受付対応 営業店代表電話受付対応
ご案内センター	増枠対象顧客への斡旋
カウンセリングセンター	管理・解約顧客への架電回収
サポートセンター	介入債権への架電・調整

## コンタクトセンターの目的

### サービスの高位均一化

有人店500店による様々な  
解釈の元での顧客対応・サービス



集中化による「教育環境拡充」「システム化」  
「ノウハウの集約」「サービス・商品知識の同一化」



高位で均一のサービス提供

### 人員効率の改善による経費削減

CTI技術による  
効率化

集中化による  
スケールメリット

パート・派遣社員の  
積極雇用



人員効率の改善による経費削減



ライフの進展(1) - 「営業基盤の状況」

(単位:千人、百万円、店)

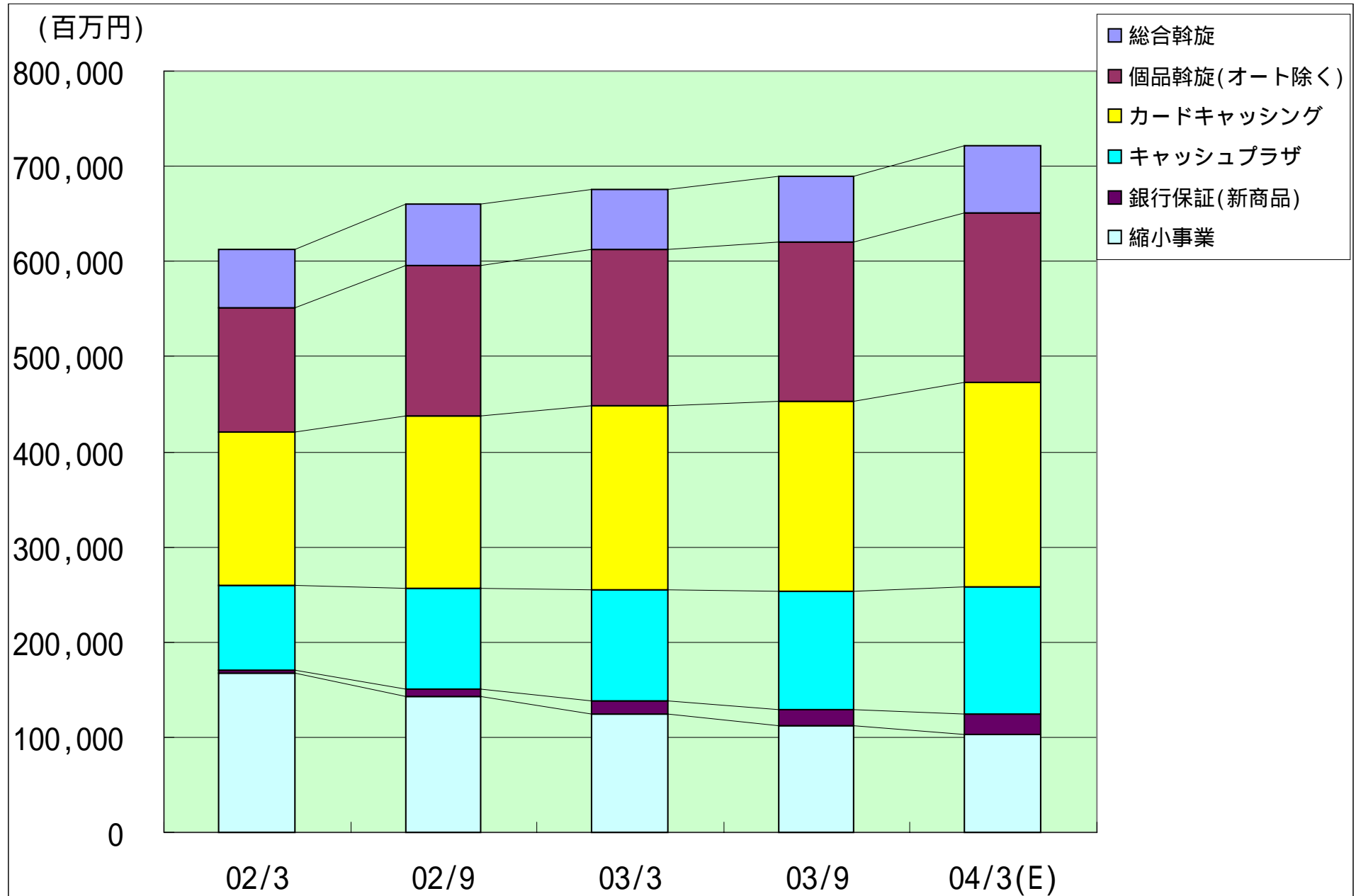
	02/9	03/3	03/9		04/3	
				前年同期比	(E)	前年同期比
有効カード会員数	9,419	9,834	10,392	+10%	10,973	+12%
プロパーカード	1,424	1,509	1,578	+11%	1,637	+8%
提携カード	7,995	8,324	8,814	+10%	9,335	+12%
新規発行枚数	1,187	2,073	1,007	-15%	1,936	-7%
プロパーカード	92	190	92	0%	212	+12%
提携カード	1,094	1,883	914	-16%	1,723	-8%
カード買上額	248,222	503,448	264,876	+7%	558,072	+11%
ショッピング	133,774	274,479	151,159	+13%	318,950	+16%
キャッシング	114,447	228,968	113,716	-1%	239,122	+4%
個品斡旋買上金額	69,188	125,246	57,372	-17%	122,372	-2%
加盟店企業数	79,260	82,987	86,793	+10%	89,751	+8%

ライフの進展(2) - 「債権残高の推移」

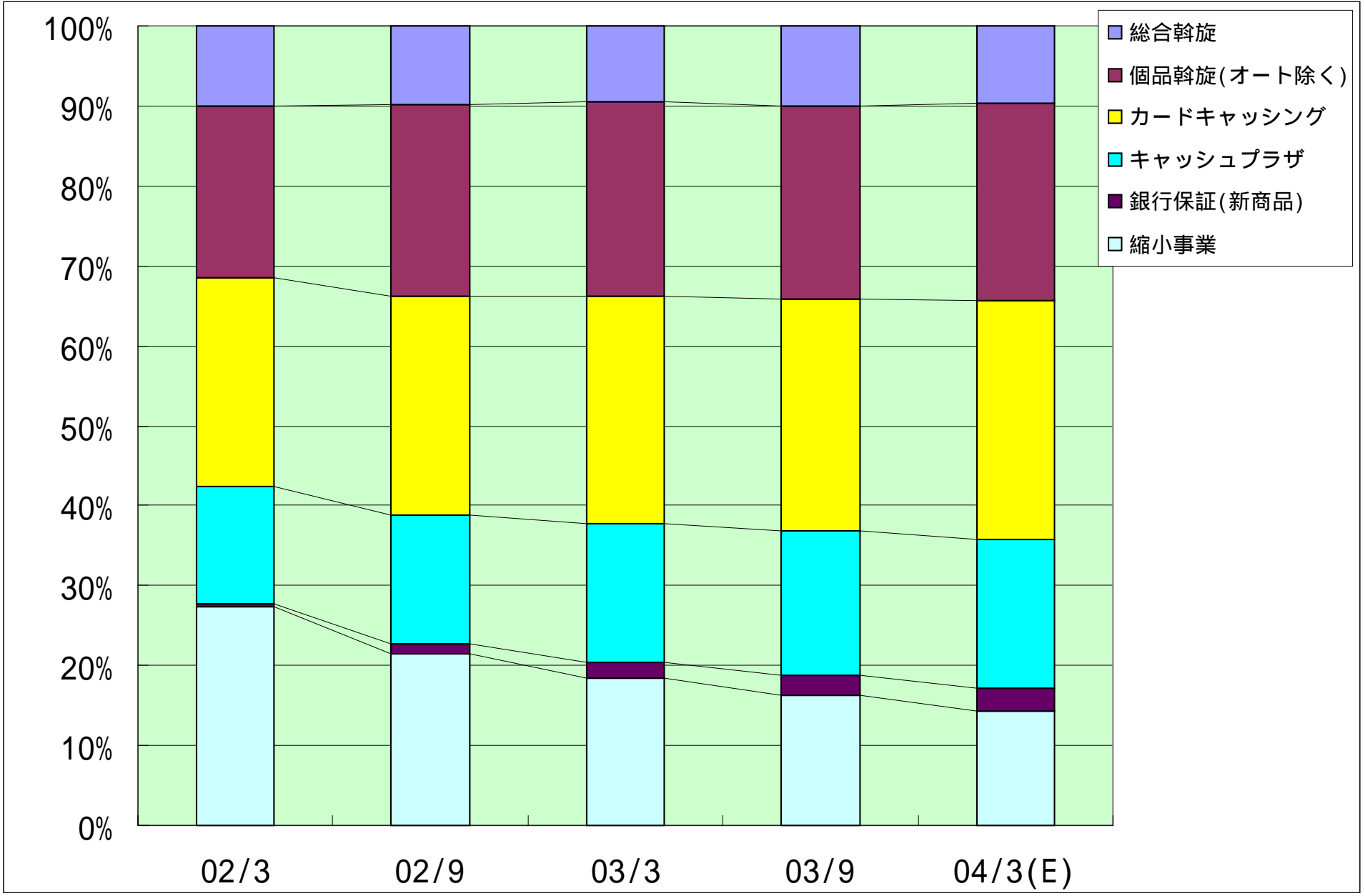
(単位:百万円)

	02/9	03/3	03/9		04/3		
				03/3比	(E)	03/3比	
合計	660,753	676,093	688,738	+2%	721,221	+7%	
拡大事業	518,614	551,395	576,486	+5%	618,234	+12%	
総合斡旋	65,225	64,069	68,932	+8%	69,753	+9%	
個品斡旋(オート除く)	158,302	164,224	166,466	+1%	178,180	+8%	
カードキャッシング	180,675	192,209	199,276	+4%	214,822	+12%	
キャッシュプラザ	106,536	117,646	125,049	+6%	134,417	+14%	
銀行保証(新商品)	7,874	13,244	16,761	+27%	21,060	+59%	
縮小事業	142,138	124,698	112,252	-10%	102,987	-17%	
個品斡旋(オート)	10,205	6,630	4,574	-31%	3,050	-54%	
パートナー	13,197	7,385	4,163	-44%	2,610	-65%	
住宅	43,443	41,173	38,319	-7%	36,469	-11%	
銀行保証(旧商品)	60,226	56,046	51,980	-7%	48,258	-14%	
その他	15,065	13,462	13,213	-2%	12,598	-6%	
構成	拡大事業	78%	82%	84%	-	86%	-
	縮小事業	22%	18%	16%	-	14%	-

## ライフの進展(3) 1 - 「債権残高グラフ」



# ライフの進展(3) 2 - 「残高ポートフォリオグラフ」



ライフの進展(4) – 「営業収益率の推移」

	02/9	03/3	03/9	前年 同期比	04/3 (E)	前年 同期比
合計	14.40%	15.00%	15.70%	+1.30%	16.10%	+1.10%
拡大事業	17.90%	18.21%	18.00%	+0.10%	18.30%	+0.09%
総合斡旋	12.10%	12.70%	11.80%	-0.30%	12.40%	-0.30%
個品斡旋(オート除く)	9.60%	9.53%	9.70%	+0.10%	9.90%	+0.37%
カードキャッシング	23.70%	23.99%	23.90%	+0.20%	24.00%	+0.01%
キャッシュプラザ	25.90%	26.31%	25.70%	-0.20%	25.80%	-0.51%
銀行保証(新商品)	8.69%	8.91%	9.54%	+0.85%	9.57%	+0.66%
縮小事業	2.67%	2.66%	2.53%	-0.14%	2.46%	-0.20%

ライフの進展(5) - 「損益の状況」

(単位:百万円)

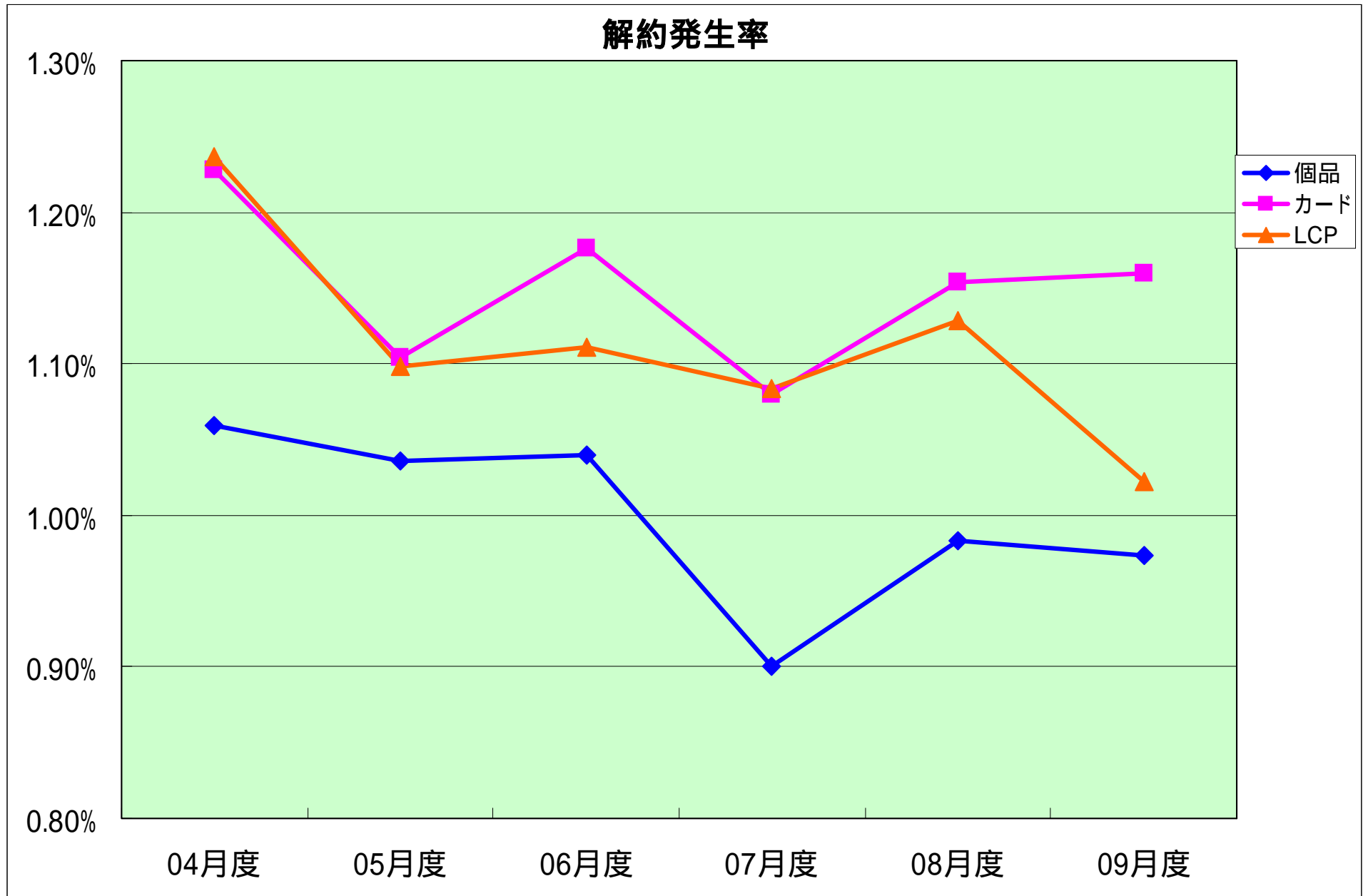
	02/9	03/3	03/9		04/3	
				前年同期比	(E)	前年同期比
<b>営業収益</b>	49,455	103,880	56,497	+14%	116,747	+12%
総合斡旋	3,854	7,945	4,130	+7%	8,919	+12%
個品斡旋	7,280	15,400	8,246	+13%	17,067	+11%
カードキャッシング	20,260	42,327	23,232	+15%	47,941	+13%
キャッシュプラザ	12,729	27,199	15,431	+21%	32,050	+18%
信用保証	1,771	3,622	1,916	+8%	3,903	+8%
その他	3,555	7,383	3,537	-1%	6,861	-7%
<b>営業費用</b>	46,650	96,021	52,413	+12%	104,860	+9%
金融費用	3,781	7,079	4,107	+9%	9,136	+29%
貸倒関連費用	15,866	35,809	20,525	+29%	38,401	+7%
広告宣伝費	2,731	4,770	2,891	+6%	5,400	+13%
人件費	7,638	15,322	7,673	0%	15,805	+3%
その他	16,632	33,040	17,215	+4%	36,116	+9%
<b>営業利益</b>	2,804	7,858	4,083	+46%	11,887	+51%
<b>経常利益</b>	2,929	8,048	4,134	+41%	12,000	+49%

ライフの進展(6) - 「貸倒内訳」

(単位:百万円)

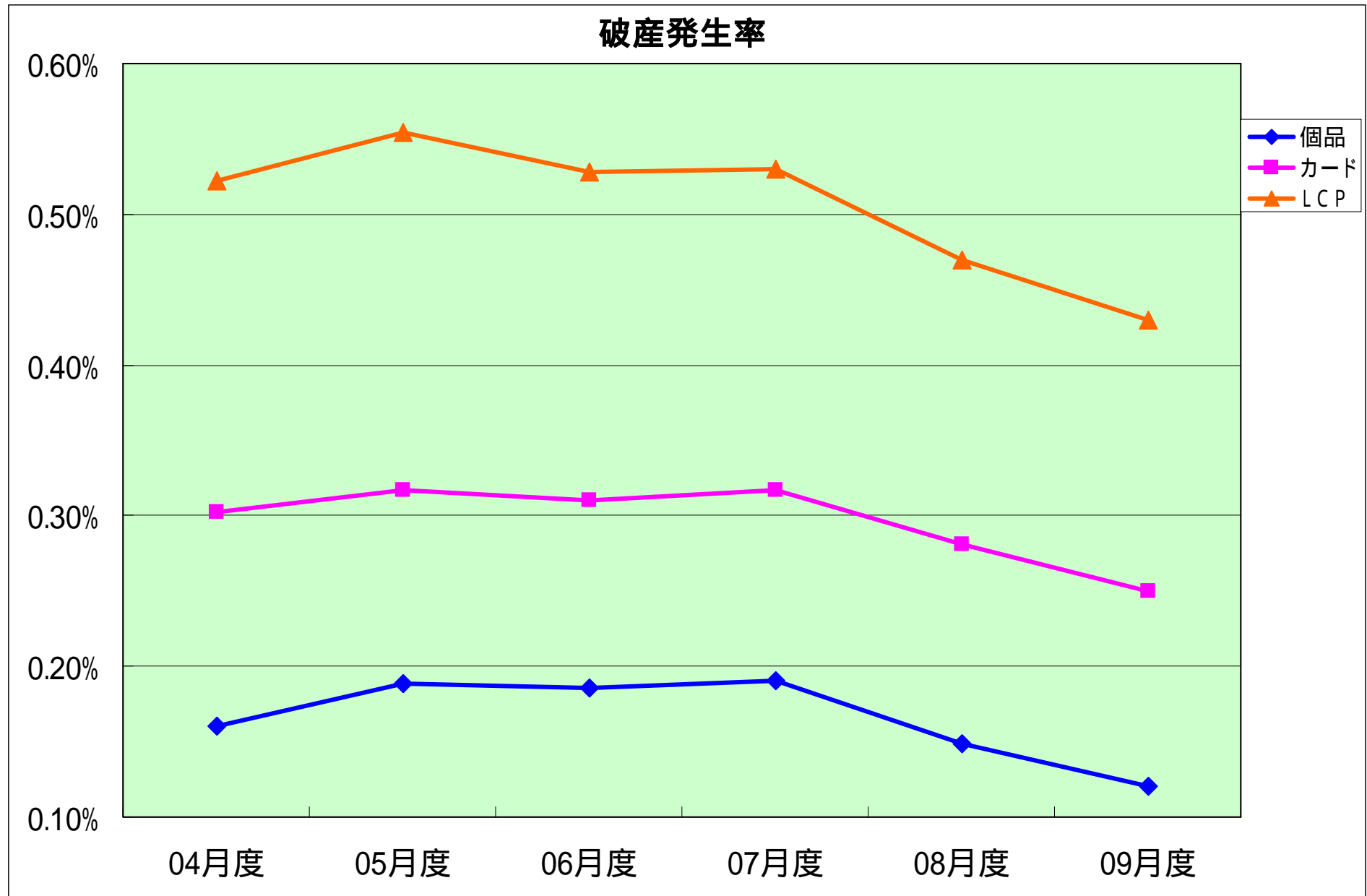
	02/9	03/3	03/9	前年 同期比	04/3 (E)	前年 同期比
貸倒関連費用	15,866	35,809	20,525	+29%	38,401	+7%
貸倒償却額	14,109	30,190	19,559	+39%	35,961	+19%
貸倒引当金 繰入額	28,934	32,796	33,763	+17%	35,237	+7%
貸倒引当金 戻入額	-27,177	-27,177	-32,796	+21%	-32,796	+21%
貸倒率	2.14%	4.47%	2.84%	+0.70%	4.99%	+0.52%
貸倒引当率	4.38%	4.85%	4.90%	+0.52%	4.89%	+0.04%

ライフの進展(7)-1 - 「事業別解約発生率の推移」





ライフの進展(7)-2 - 「事業別破産発生率の推移」



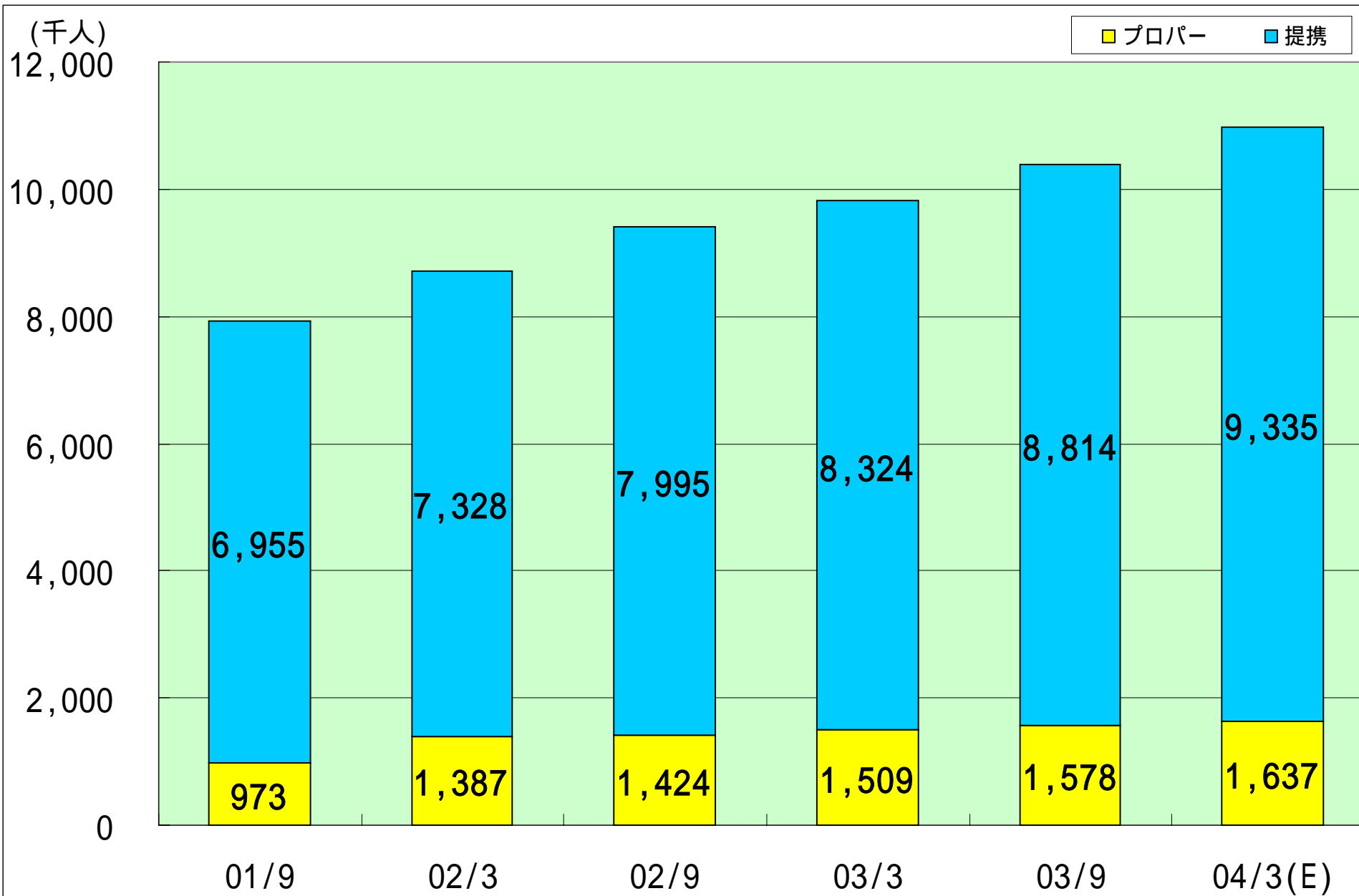
**(営業拡大施策)**

1. クレジットカード会員の拡大
2. カード稼働率向上を図るためのマーケティング力の強化
3. お客様のサービス拠点であるサポートセンターの質の向上
4. 「ライフブランド」のイメージ向上

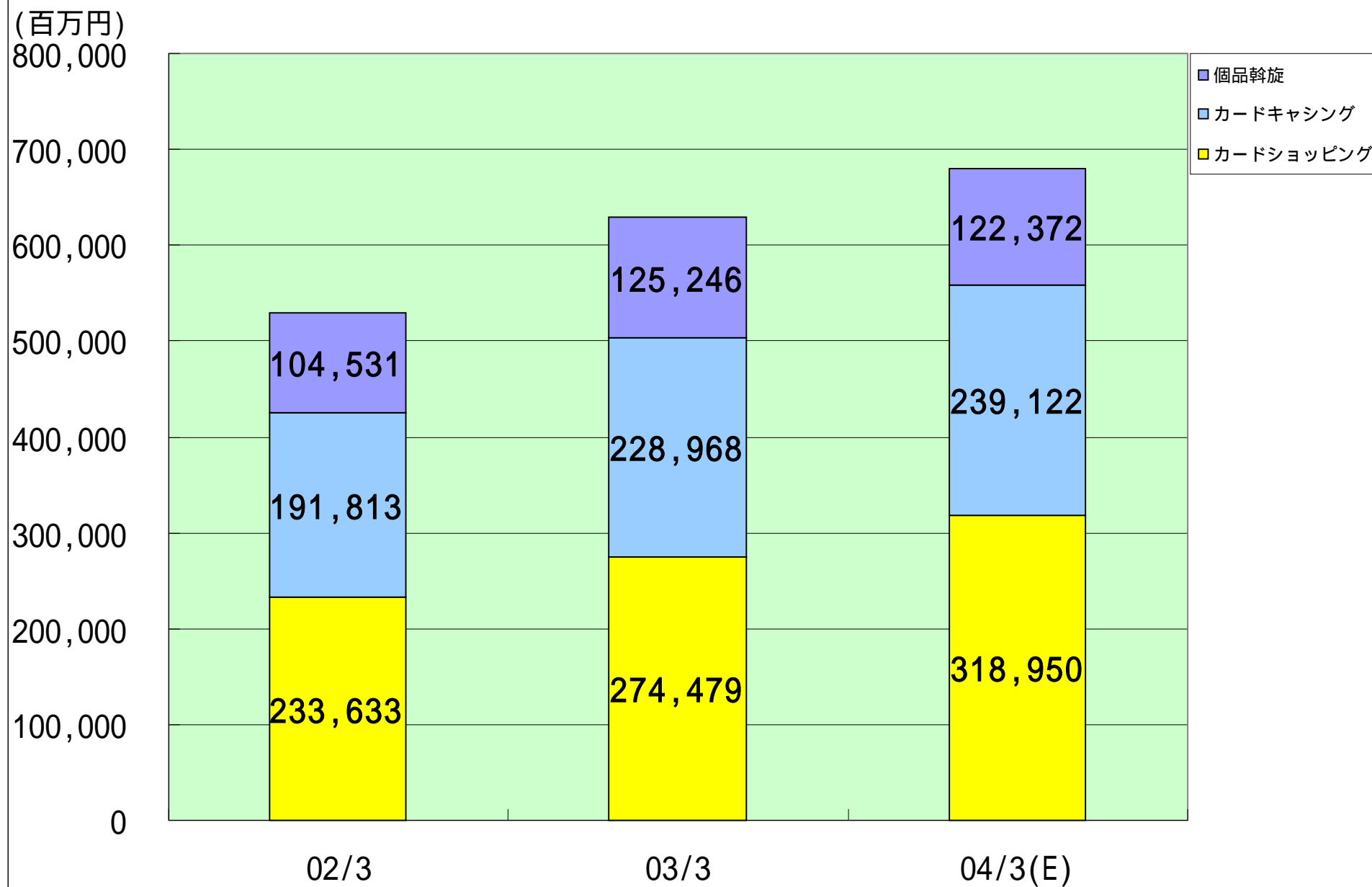
**(経費抑制施策)**

1. グループシナジー効果の追求によるコスト抑制
2. 一般管理費削減施策(経費削減プロジェクト)の実施
3. 貸倒抑制施策の実施

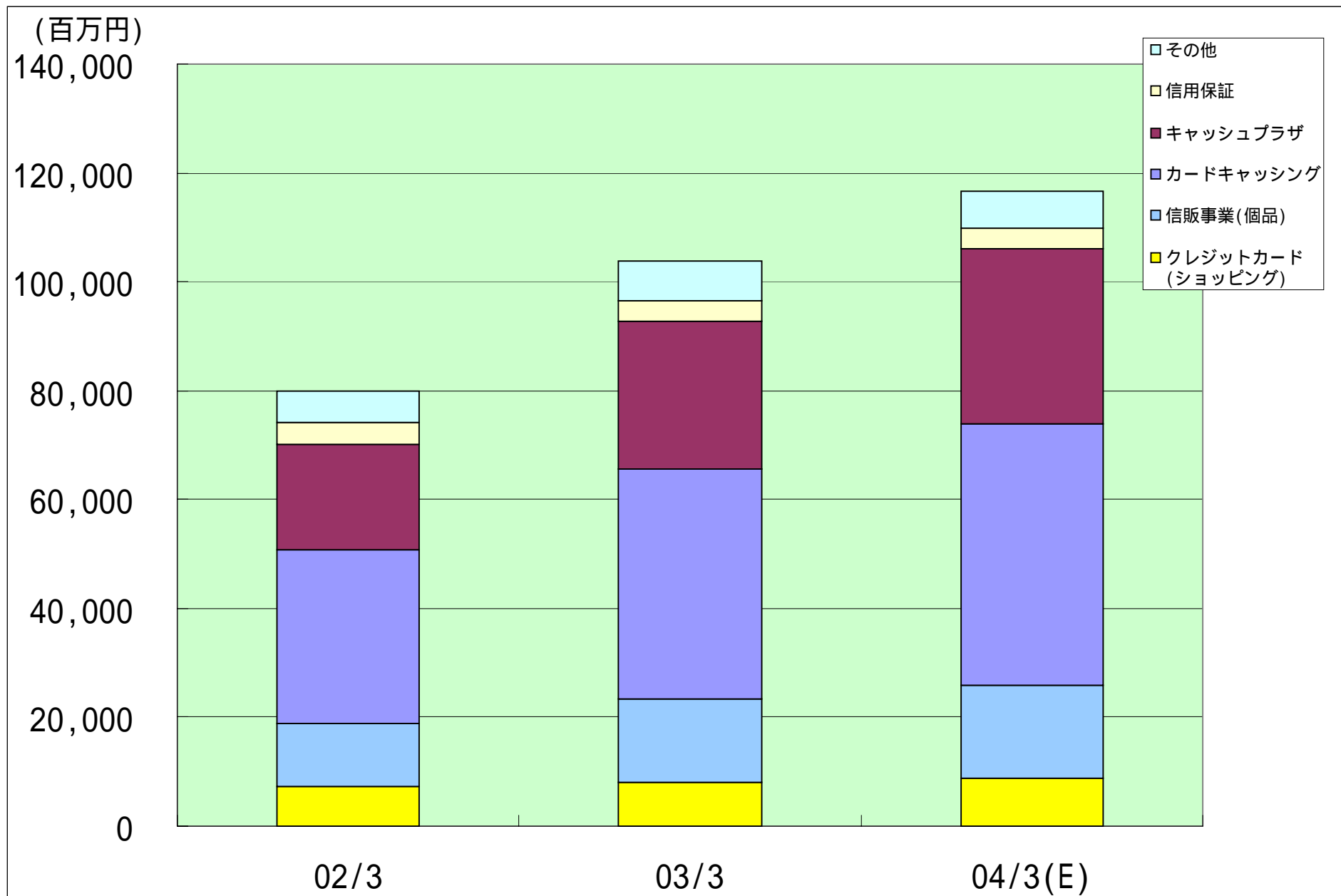
# ライフ参考資料 – 「有効カード会員数の推移」



# ライフ参考資料 – 「取扱高(買上額)の推移」






# ライフ参考資料 – 「営業収益の推移」



ライフ参考資料 - 「日本のクレジットカード会社ランキング(2003年3月期)」

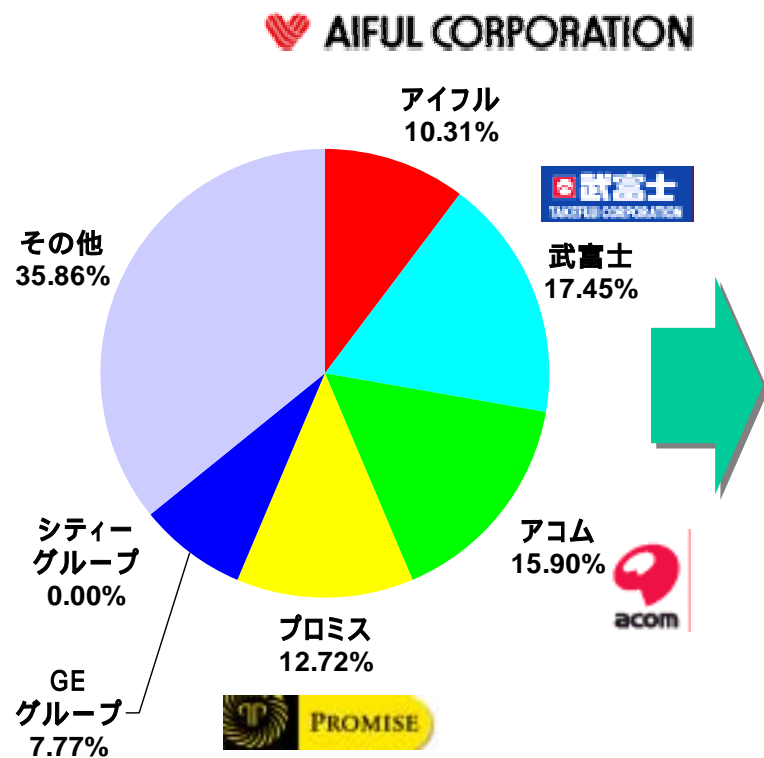
	社名	会員数 (万人)	加盟店数 (千店)	営業収益 (百万円)	経常利益 (百万円)
1	JCB	4,840	10,928	167,749	17,132
2	ビザ・ジャパン	2,272	3,705	122,150	16,037
3	クレディセゾン	1,490	671	171,842	44,250
4	日本信販	1,452	1,407	309,426	20,144
5	UCカード	1,206	2,902	72,977	3,842
6	イオンクレジット	1,130	359	73,789	23,261
7	オリコ	1,008	380	300,574	28,830
8	ライフ	983	82	102,285	8,048
9	DCカード	952	1,461	78,241	4,896
10	UFJカード	870	1,498	57,894	710
11	OMCカード	700	332	115,497	21,056
12	ジャックス	651	282	143,556	8,258

	信販系
	銀行系
	流通系

# 添付資料1： 専業各社のシェア推移

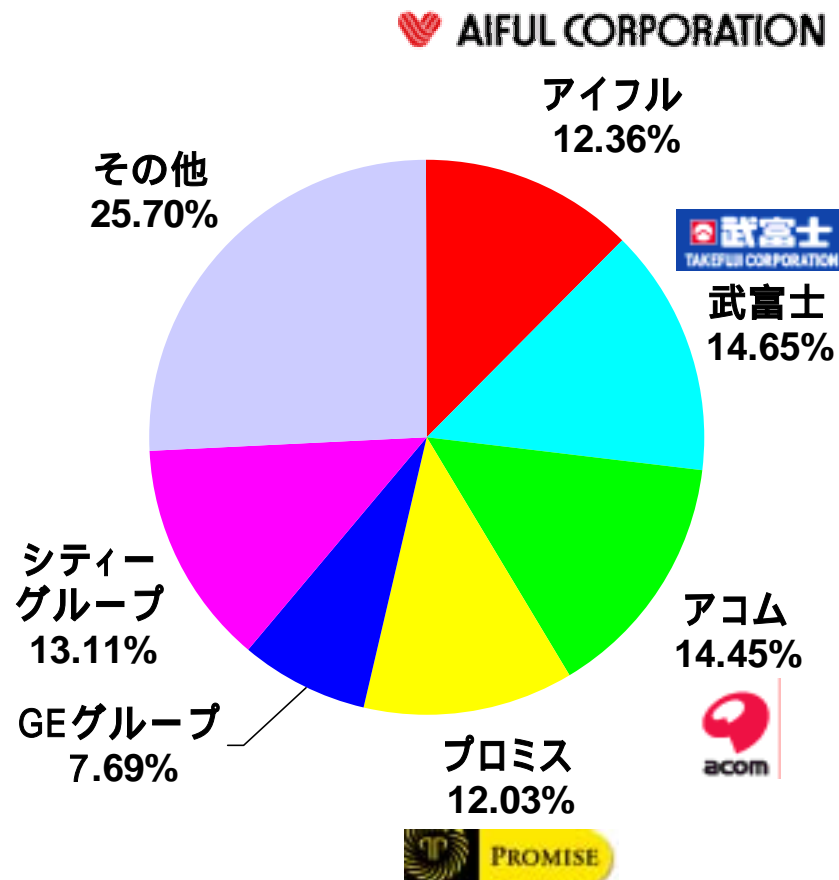
1998年3月

7兆1,371億円

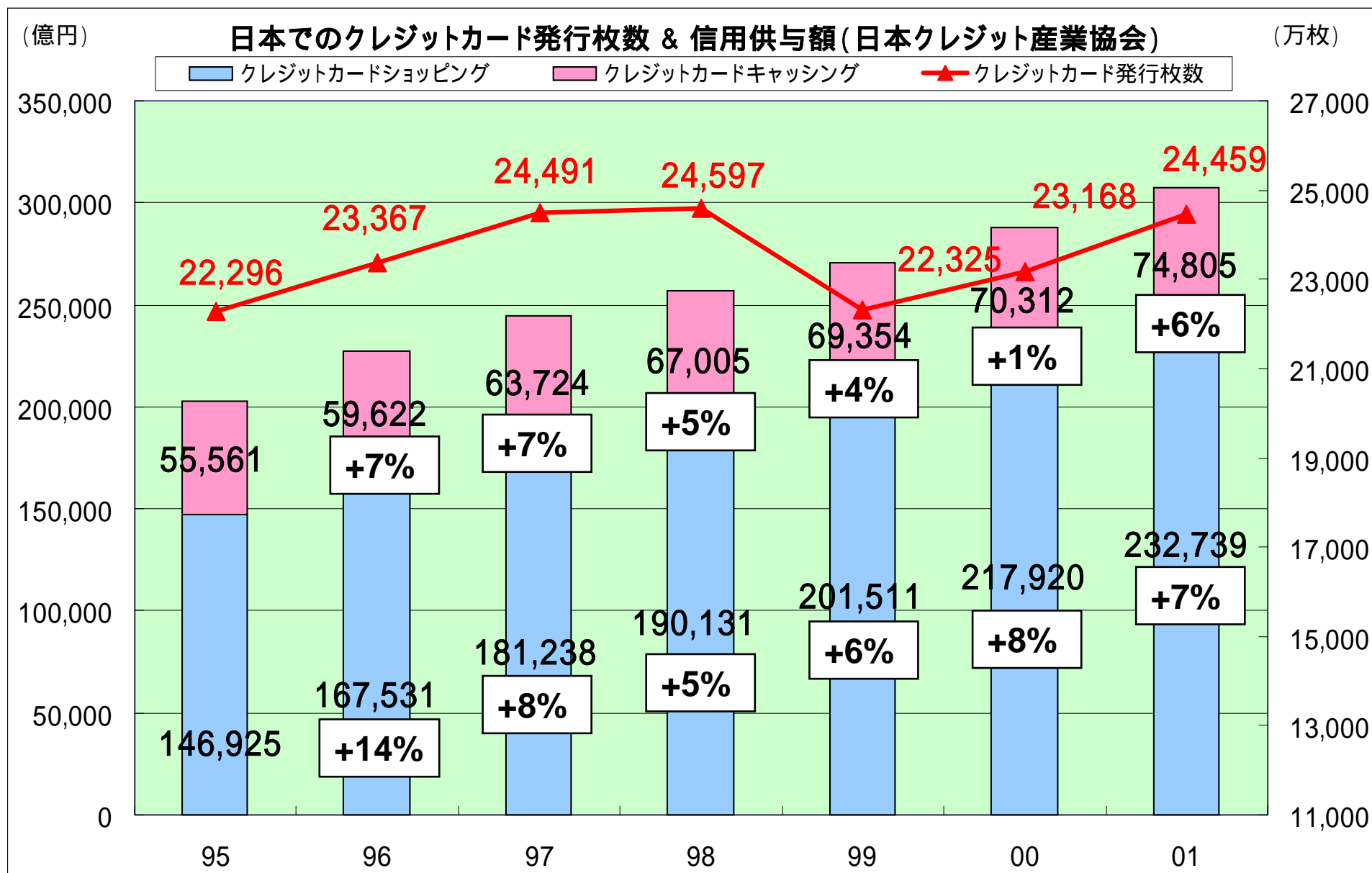


2003年3月

11兆4,388億円



## 添付資料2：日本でのクレジットカード市場の成長



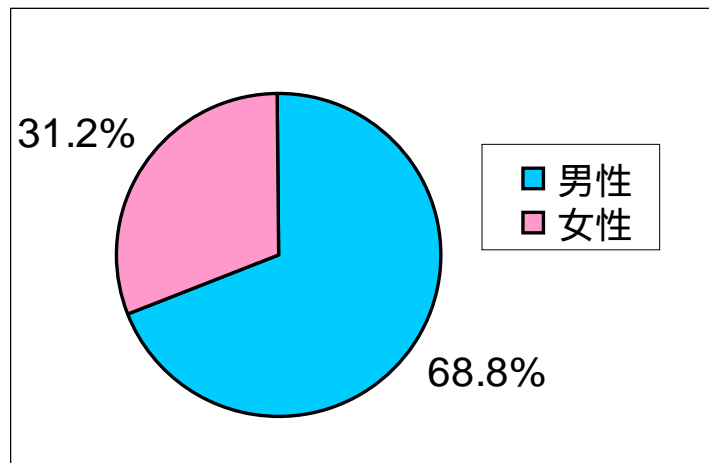
・クレジットカード発行枚数が'99年に減少している要因は、'98年までは累積発行枚数ベース、'99年からは有効会員数ベースにて集計の為。



添付資料3：「顧客属性の多様化」

**AIFUL CORPORATION** (2003年9月末)

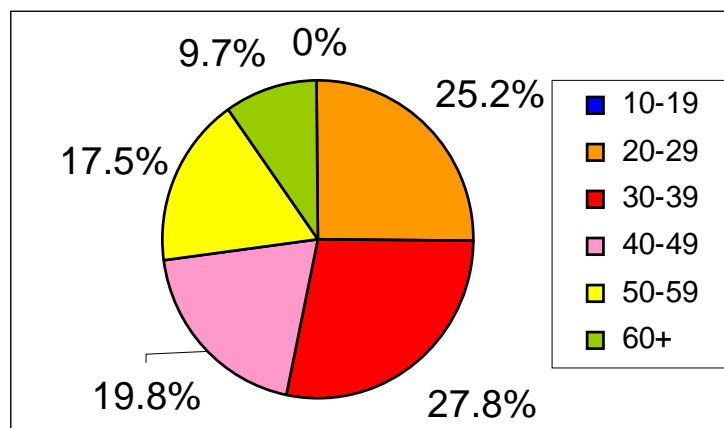
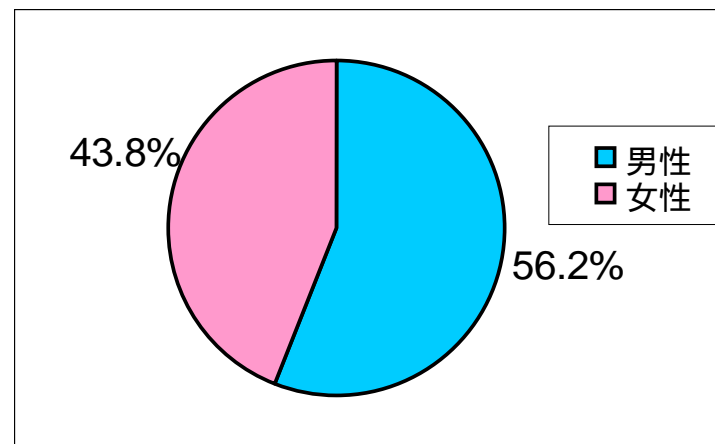
顧客口座数： 2,269千人



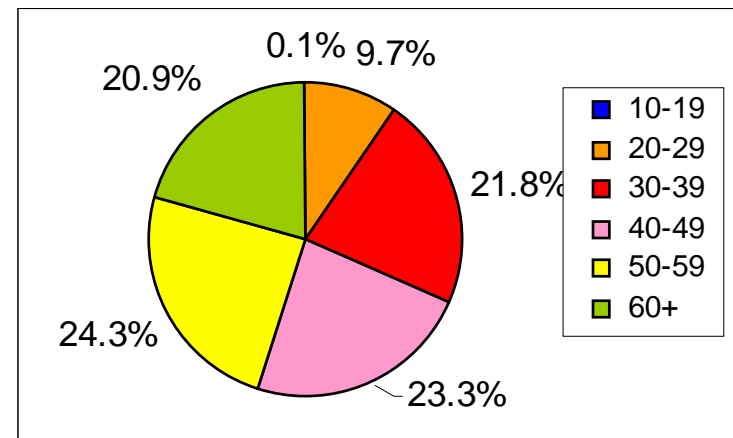
(2003年9月末)

有効カード会員数： 10,392千人

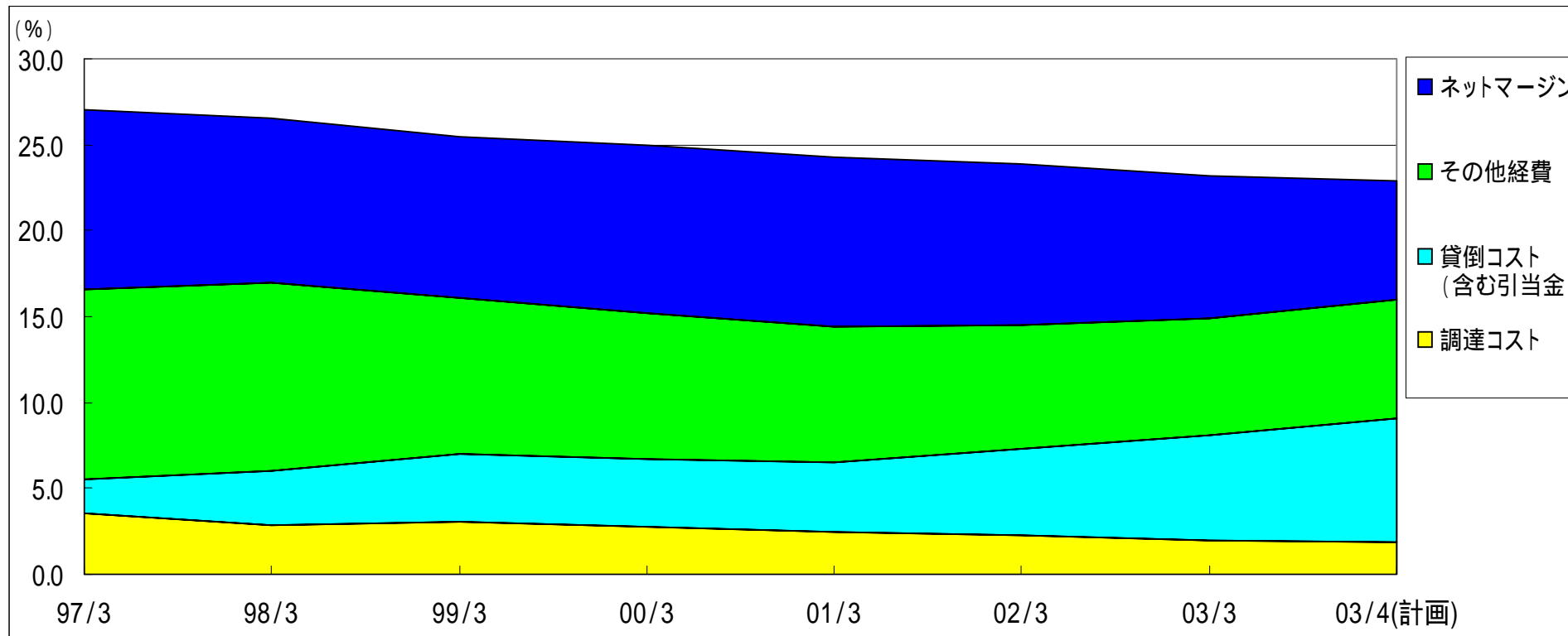
性別



年齢

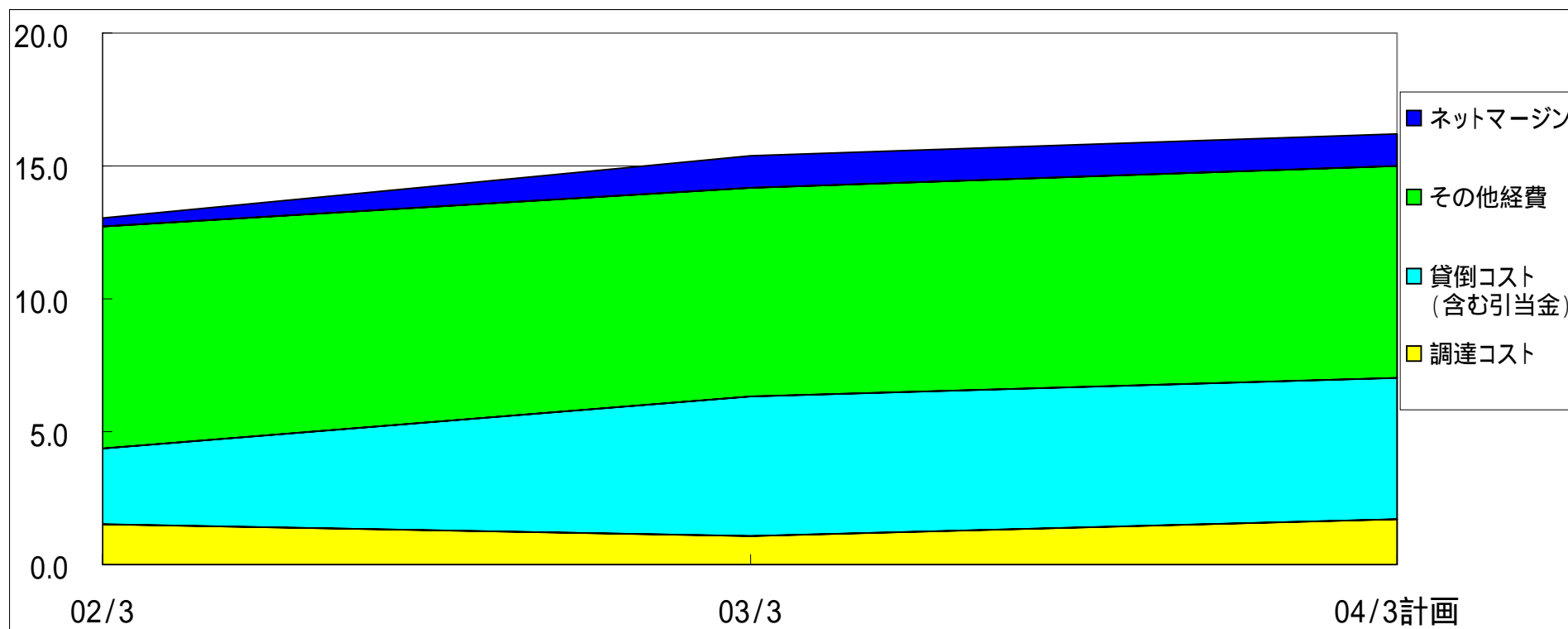


## 添付資料4：ネットマージン - アイフル（単体）



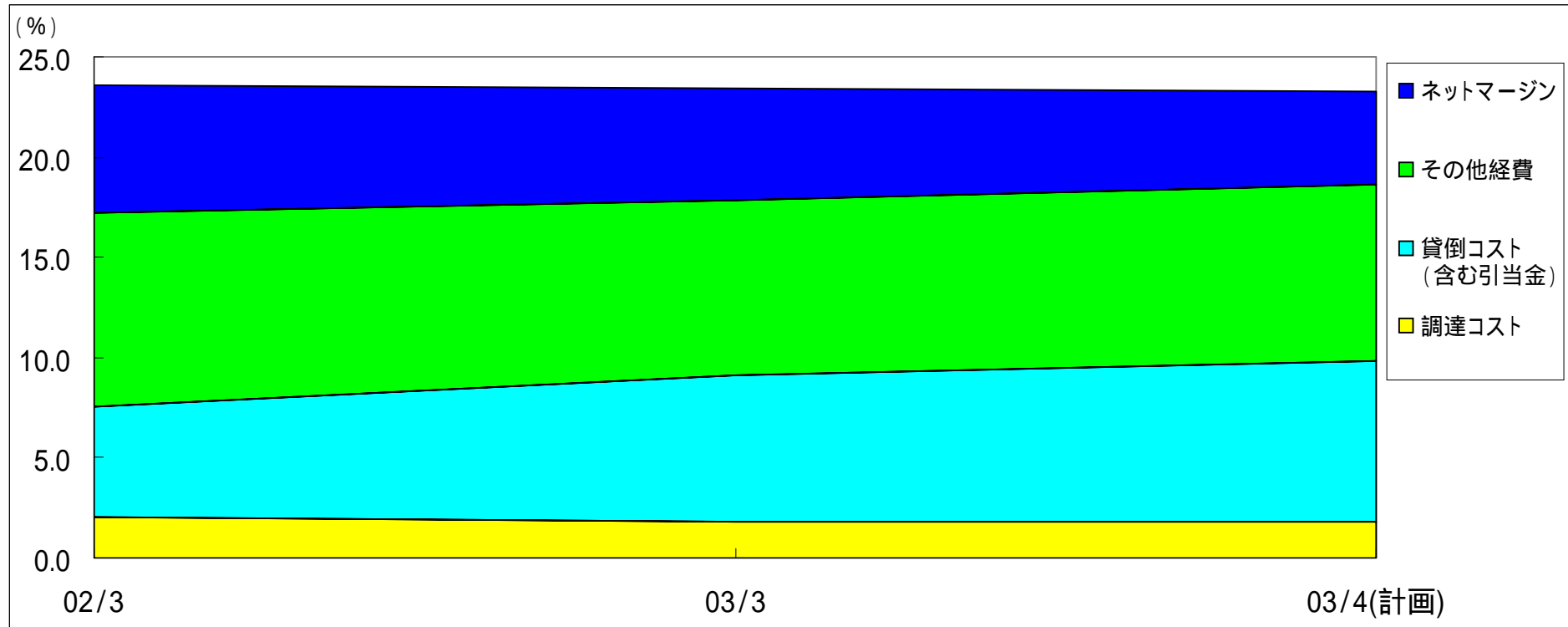
(%)	99/3	00/3	01/3	02/3	03/3	04/3(計画)
利回り	25.5	25.0	24.3	23.9	23.2	22.9
調達コスト	3.0	2.8	2.5	2.3	2.0	1.9
貸倒コスト(含む引当金)	3.9	3.9	4.1	5.0	6.1	7.1
その他経費	9.1	8.5	7.9	7.2	6.8	6.9
ネットマージン	9.4	9.8	9.9	9.4	8.3	6.9

## 添付資料5：ネットマージン - ライフ



(%)	02/3	03/3	04/3(計画)
利回り	13.03	15.36	16.19
調達コスト	1.51	1.05	1.70
貸倒コスト(含む引当金)	2.84	5.30	5.32
その他経費	8.37	7.86	7.95
ネットマージン	0.32	1.16	1.21

## 添付資料6：ネットマージン - 連結



(%)	02/3	03/3	04/3(計画)
利回り	23.6	23.4	23.3
調達コスト	2.0	1.8	1.8
貸倒コスト(含む引当金)	5.5	7.3	8.0
その他経費	9.7	8.7	8.9
ネットマージン	6.4	5.6	4.6